

# こども「いきいき」生き物調査 2024 結果報告書



令和 6 年 12 月

横浜市環境科学研究所



# 目次

1	目的	1
2	調査方法	1
3	調査対象とした生き物	2
4	調査結果と考察	2
	(1) 回答状況と種別調査結果	2
	(2) 季節別確認者数の比較について	15
5	おわりに	16
	参考文献	17
	参考資料	

# 1 目的

横浜市では、横浜市環境管理計画（生物多様性横浜行動計画を含む）<sup>※1</sup>において、次世代を担う子どもたちに対するプロモーションの重要性を挙げている。また、生物多様性に関する取組を進めるにあたって、科学的データは欠かせないものであるが、市内全域を対象とした調査は近年実施されていなかった。

そこで平成 25 年度に、地域の自然や生き物への関心を高めてもらうとともに、生物多様性保全に資する基礎データを取得することを目的として、小学生による市内全域を対象とした生き物調査を開始した。令和 2 年度は新型コロナウイルス感染拡大を受けて調査実施を見合わせたが、令和 3 年度に再開し、本年（令和 6 年度）は、調査開始 12 年目、11 回目にあたる調査を実施したので結果を報告する。

# 2 調査方法

市立小学校（義務教育学校 3 校を含む。以下同じ。）339 校の 5 年生 28,949 人（令和 6 年 5 月 1 日現在。同年 9 月速報値）に調査票を配布し、「家や学校の近く」（＝学区内）で見つかり、鳴き声を聞いたりした生き物について、季節ごとに○をつけてもらうものとした（図 1）。調査方法や対象種の選定にあたっては、環境教育や生物観察を実践している教職員や教育委員会事務局指導主事からご意見をいただいた。

調査票は、夏休み前の令和 6（2024）年 6 月下旬に教育委員会事務局を通じて各学校へ配布し、夏休み明けの 9 月に回収した。調査票回答期間は 2 か月強であるが、調査の対象期間は令和 5（2023）年 9 月 1 日～令和 6（2024）年 8 月 31 日の 1 年間とした。

調査票配布の際には、他の学年であっても希望があれば調査票を追加配布することを伝えた。

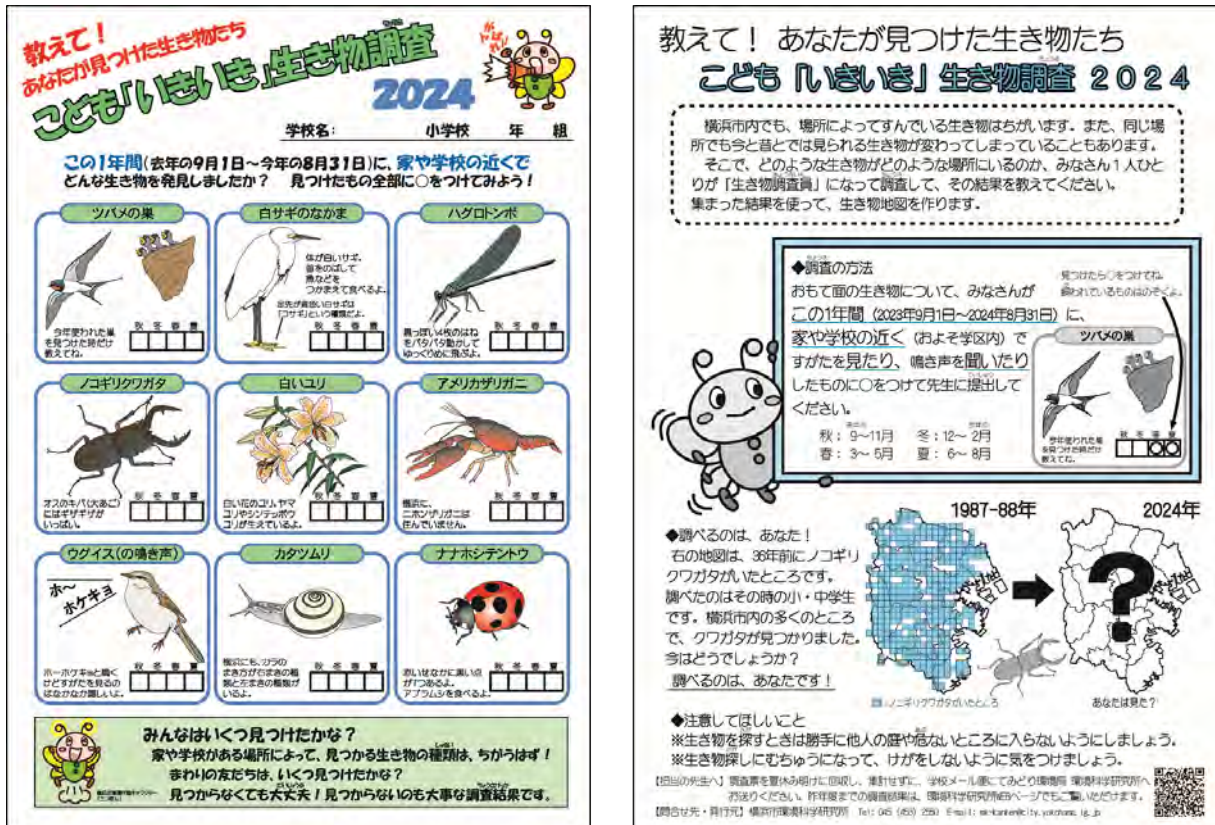


図 1 調査票

※1 生物多様性横浜行動計画（ヨコハマ b プラン）は、平成 23 年 4 月策定。平成 30 年 11 月改定に伴い横浜市環境管理計画に組み込んだ。

### 3 調査対象とした生き物

今回、調査対象とした生き物は、次の9種類である。同定が比較的容易であるもので、市内の自然環境を指標すると思われるもの、分布に偏りがあると思われるもの、分布域が拡大あるいは縮小傾向にあると思われるものなどを選定した。

ツバメの巣	白サギのなかま	ハグロトンボ
ノコギリクワガタ	白いユリ	アメリカザリガニ
ウグイス (の鳴き声)	カタツムリ	ナナホシテントウ

### 4 調査結果と考察

#### (1) 回答状況と種別調査結果

小学校 339 校<sup>※2</sup>のうち、164 校（学校数回答率 48%）、10,188 人から回答を得た。小学 5 年生による回答は 162 校、10,037 人で、5 年生児童数の回答率は 35%（10,037 人/28,949 人）であった。そのほか、3 年生（1 校：17 人）、6 年生（2 校：134 人）から回答をいただき、5 年生とともに解析に用いた（図 2、表 1）。

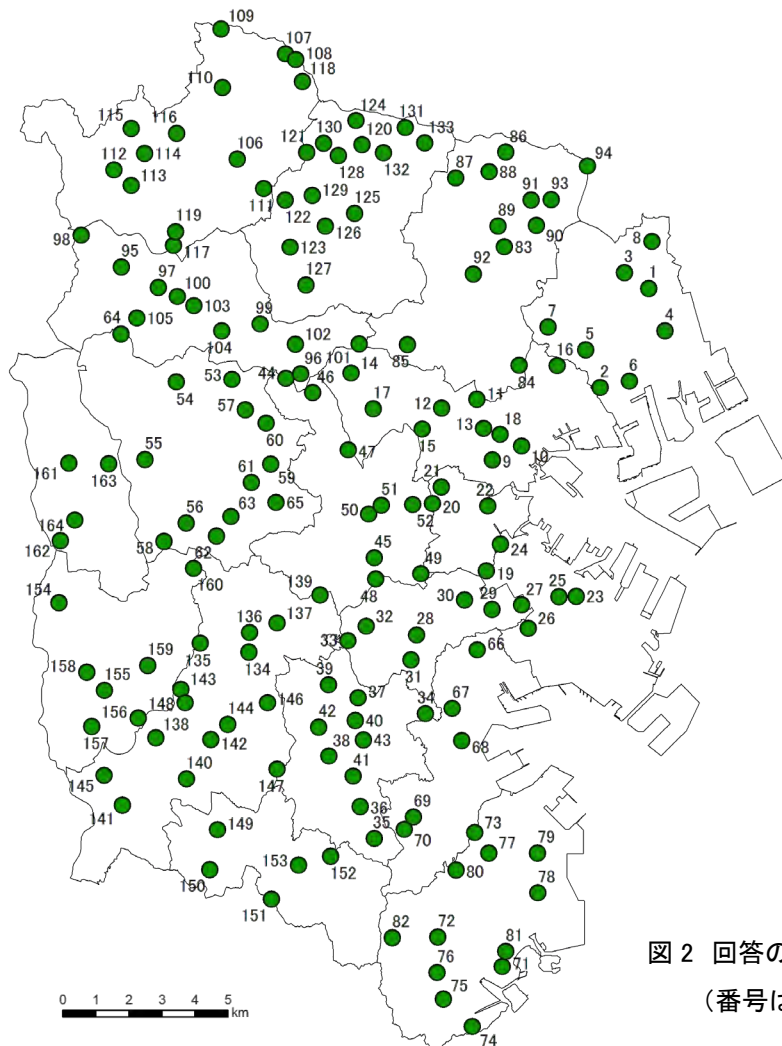


図 2 回答のあった小学校位置  
(番号は表 1 に対応)

※2 小学校 339 校には 5 年生が在学していない学校もあるが分母に含めた。

表1 調査票回答状況

No.	区名	小学校名	回答数	No.	区名	小学校名	回答数	No.	区名	小学校名	回答数
1	鶴見	市場小けやき分校	215	53	旭	上白根	32	106	青葉	市ヶ尾	93
2		岸谷	60	54		川井	36	107		美しが丘	77
3		末吉	89	55		笹野台	5	108		美しが丘東	56
4		鶴見	99	56		さちが丘	102	109		美しが丘西	33
5		寺尾	73	57		白根	82	110		荇子田	50
6		生麦	37	58		善部	78	111		荇田西	15
7		馬場	103	59		鶴ヶ峯	6	112		恩田	69
8	矢向	148	60	不動丸	30	113	桂	83			
9	神奈川	青木	81	61	本宿	95	114	鴨志田第一	25		
10		神奈川	41	62	万騎が原	54	115	鴨志田緑	61		
11		神橋	58	63	南本宿	59	116	鉄	26		
12		神大寺	15	64	若葉台	58	117	さつきが丘	3		
13		斎藤分	26	65	左近山	73	118	新石川	115		
14		菅田の丘	63	66	滝頭	91	119	つつじが丘	43		
15		中丸	53	67	浜	92	120	牛久保	81		
16		西寺尾第二	58	68	森東	32	121	荇田	50		
17	羽沢	62	69	洋光台第二	4	122	荇田南	9			
18	二谷	45	70	洋光台第四	83	123	川和東	105			
19	西	東	33	71	磯子	金沢	58	124	都筑	すみれが丘	35
20		浅間台	39	72		釜利谷	51	125		茅ヶ崎	139
21		宮谷	107	73		小田	70	126		茅ヶ崎台	112
22	みなとみらい本町	45	74	瀬ヶ崎		56	127	都田西		6	
23	中	北方	64	75		大道	6	128		都筑	11
24		本町	94	76		高舟台	44	129		つつきの丘	39
25		元街	57	77		富岡	79	130		中川西	45
26		山元	48	78		並木第四	40	131		東山田	78
27	南	石川	38	79		並木中央	24	132		南山田	89
28		大岡	18	80		西富岡	77	133		山田	72
29		中村	36	81	文庫	58	134	秋葉	103		
30		日枝	90	82	西金沢学園	70	135	上矢部	82		
31		南	99	83	大菅根	106	136	川上	50		
32		六つ川	10	84	港北	108	137	川上北	82		
33		六つ川西	31	85	小机	55	138	汲沢	70		
34	港南	上大岡	9	86	下田	110	139	境木	88		
35		港南台第一	53	87	新吉田第二	59	140	下郷	9		
36		港南台第三	11	88	高田東	61	141	大正	49		
37		下永谷	111	89	綱島	99	142	戸塚	12		
38		下野庭	63	90	綱島東	105	143	鳥が丘	27		
39		芹が谷南	42	91	日吉南	123	144	東戸塚	132		
40		相武山	88	92	太尾	111	145	横浜深谷台	38		
41		日野	28	93	箕輪	152	146	舞岡	53		
42		丸山台	49	94	矢上	70	147	南舞岡	8		
43		吉原	75	95	いぶき野	76	148	矢部	83		
44	保土ヶ谷	新井	1	96	竹山	23	149	飯島	60		
45		岩崎	38	97	十日市場	61	150	笠間	82		
46		上菅田笹の丘	123	98	長津田第二	77	151	公田	35		
47		上星川	2	99	中山	87	152	桜井	45		
48		瀬戸ヶ谷	23	100	新治	4	153	本郷	74		
49		富士見台	96	101	東本郷	105	154	飯田北いちょう	19		
50		仏向	17	102	緑	121	155	伊勢山	23		
51		星川	55	103	三保	125	156	葛野	7		
52		峯	80	104	森の台	102	157	下和泉	39		
				105	霧が丘学園	37	158	中和田	110		
						159	東中田	82			
						160	緑園学園	89			
						161	瀬谷	96			
						162	瀬谷さくら	48			
						163	二つ橋	60			
						164	南瀬谷	92			
	<b>18区</b>	<b>164校</b>	<b>10,188人</b>								

学校ごとに、対象の生き物を見たり鳴き声を聞いたりした割合（＝確認率）を集計し、市内全域や区ごとに数値比較や作図による可視化を行った。可視化にあたっては、学校ごとの確認率の高低を色の濃淡で示すこととし、GIS ソフト（ArcGIS<sup>※3</sup>）を用いたKriging 法により、空間補間を行った。回答は季節ごとに○をつけるものとしたが、集計は季節の区別なく、いずれかの季節に○があれば、その生き物を確認したものとみなした。

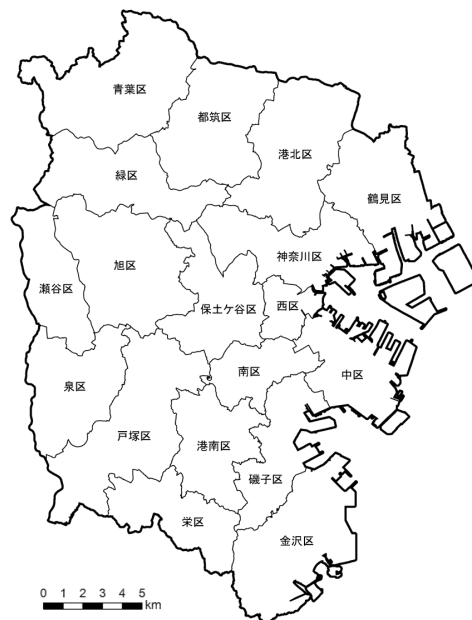
市内全域や区ごとの数値比較には、164 校、10,188 人のデータを使用し、学校ごとの数値比較や作図には、回答数が 10 人に満たなかった 14 校を除いた 150 校、10,109 人のデータを使用した。

表 2 に区別確認率の違いを、p. 6 以降に種別の結果と考察を示す。

なお、「確認率」は、単にその生き物の生息密度を表すものではなく、観察場所へのアクセスのしやすさ、課外授業や環境教育への取組状況などによる生き物への関心度などによって変化するものである。

また、これまで 12 年間 11 回の調査で対象とした生き物のいくつかについては、1980～90 年代に 3 回<sup>※4</sup>、小・中学生、高校生を対象としたアンケート（聞き取り）による分布調査が行われている（本年は白サギのなかま、ノコギリクワガタ、白いユリ（過年度はヤマユリとして）、アメリカザリガニが該当）。当時の調査は市内を約 1 km 四方のメッシュで区切り、メッシュごとに対象とする生き物が確認できたか否かを示すもので、今回の結果とは表示方法が異なるが、当時の状況を知る貴重な資料として比較を行った。これまで調査対象とした生き物については、巻末の資料 14 に示した。

なお、2020 年は新型コロナウイルス感染拡大を受けて調査を見合わせた。2021 年、2022 年はいくつかの種で、市全体の確認率が 2019 年以前に比べ大きく減少し、コロナ禍による行動自粛が生き物とのふれあいの機会減少につながっている可能性が示唆された。2023 年、2024 年はコロナ前に戻りつつある印象を受けるものの、両年とも夏は記録的な猛暑となり、野外における生き物観察には厳しい状態であった。



【参考】横浜市 18 区の配置

※3 ESRI 社製。2013 年は ver.9.1 を、2014 年以降は ver.10.2 を使用。

※4 第 1 回目調査：1984 年 1～10 月 協力児童数 5,000 人超  
第 2 回目調査：1987 年 11 月、1988 年 6 月 協力児童数 13,981 人  
第 3 回目調査：1991 年 6～9 月 協力児童・生徒数 6,763 人

表 2 区別確認率の違い

区名	回答数	ツバメの巣	白サギの なかま	ハグロ トンボ	ノコギリ クワガタ	白いユリ	アメリカ ザリガニ	ウグイス (の鳴き声)	カタツムリ	ナナホシ テントウ
鶴見	824	66%	24%	36%	37%	38%	25%	61%	60%	77%
神奈川	444	77%	24%	41%	43%	40%	26%	66%	61%	78%
西	224	52%	23%	27%	28%	34%	19%	70%	63%	81%
中	169	64%	25%	32%	35%	36%	28%	64%	59%	74%
南	274	70%	37%	39%	39%	40%	19%	66%	63%	74%
港南	529	61%	27%	34%	37%	44%	21%	81%	64%	80%
保土ヶ谷	433	69%	39%	36%	46%	43%	28%	77%	69%	81%
旭	632	76%	25%	38%	52%	46%	24%	70%	63%	80%
磯子	219	55%	16%	36%	39%	34%	24%	68%	60%	75%
金沢	575	79%	36%	41%	47%	51%	27%	77%	67%	78%
港北	1,159	75%	33%	37%	45%	38%	25%	70%	60%	81%
緑	818	76%	34%	41%	48%	44%	27%	75%	64%	81%
青葉	749	72%	31%	34%	42%	45%	26%	76%	61%	84%
都筑	871	57%	41%	37%	53%	46%	32%	76%	60%	81%
戸塚	886	69%	37%	47%	43%	44%	28%	78%	62%	81%
栄	296	75%	49%	40%	49%	42%	42%	76%	61%	80%
泉	369	68%	33%	47%	53%	51%	32%	75%	60%	84%
瀬谷	296	65%	34%	49%	51%	46%	28%	68%	69%	80%
総計	10,188	69%	32%	39%	44%	43%	27%	72%	62%	80%



## 【ツバメの巣】

～今年使われた巣を見つけた時だけ教えてね。～

確認した人： 7,074 人/10,188 人 (69%)

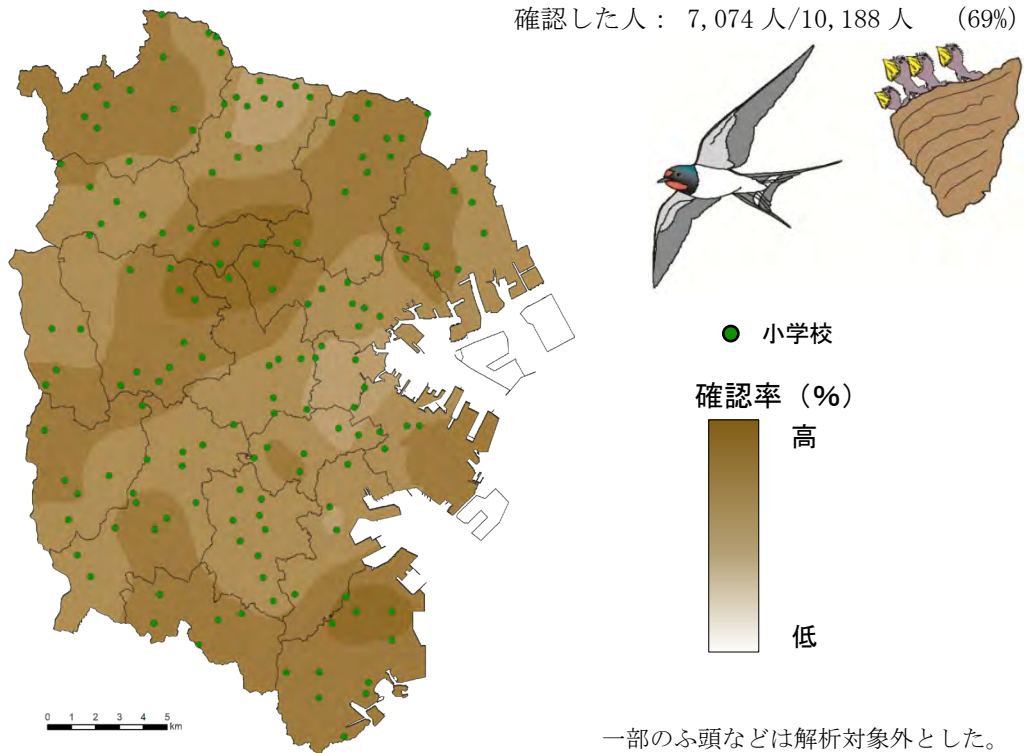
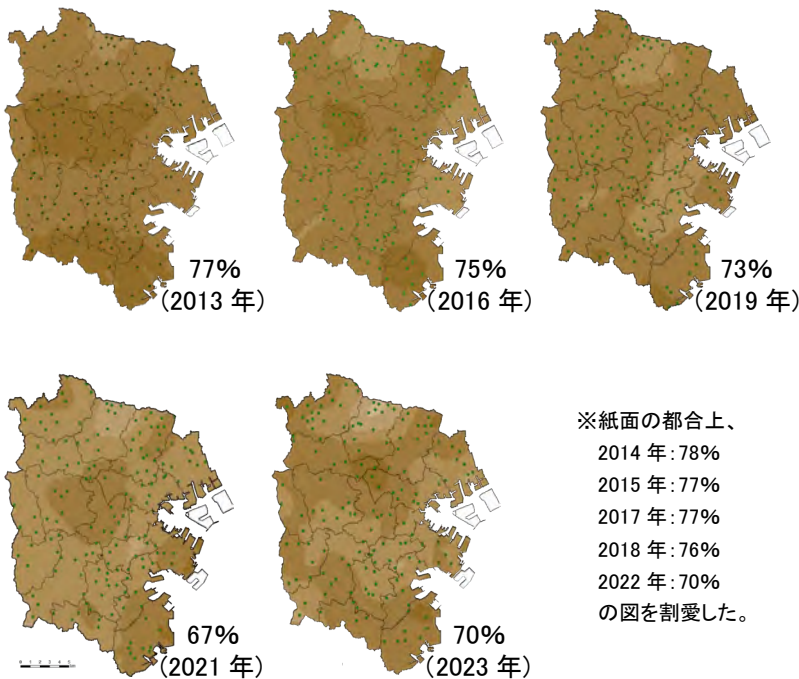


図 3-1-1

生き物別調査結果

## 【過年度結果】



※紙面の都合上、  
2014年:78%  
2015年:77%  
2017年:77%  
2018年:76%  
2022年:70%  
の図を割愛した。

図 3-1-2 過年度調査結果

学校（回答数 10 人以上の 150 校）ごとの確認率は 39% から 100% とばらついた。2019 年まで市全体の確認率は 73～78% で推移していたが、2021 年は 67% と大きく減少し、コロナ禍での行動自粛が影響しているものと思われる。2022 年以降は 69～70% とやや持ち直したが<sup>※5</sup>、依然として低い状態である。旭区周辺に確認率が高い地域があること、都筑区周辺に低い地域があることなど、多くの年で共通した特徴が見られている。2023、24 年は高確認率地域がより北東側へずれたが、大きな傾向は変わらないと判断した。国内ではいくつかの調査でツバメが減少しているという報告があり<sup>※6</sup>、今後も継続して調査を行いたい。

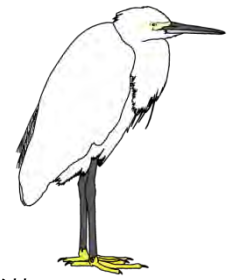
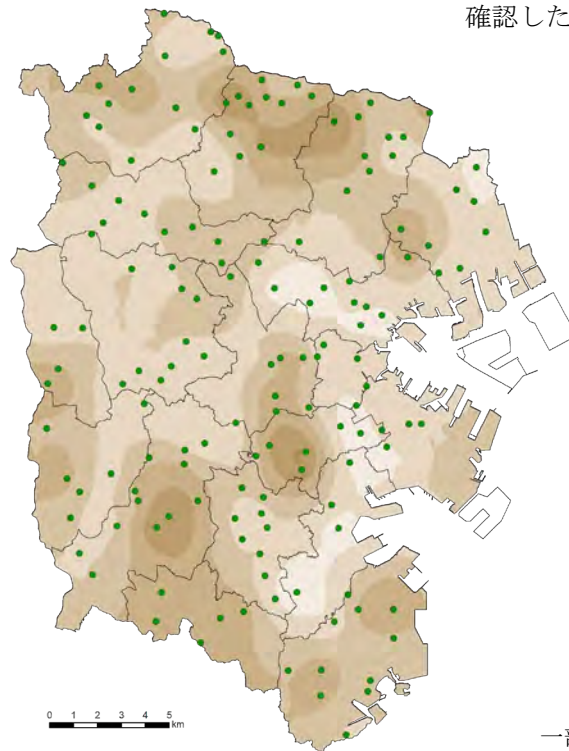
※5 2022 年は 2021 年と比較し、統計的（Z 検定  $p < 0.01$ ）に有意な差があった（確認率が増加した）。2022 年から 2023 年、2024 年にかけては有意な差はなかった。その他の年の有意差の検討は、巻末の資料 14 参照。

※6 例えば、鳥類繁殖分布調査会（2021）全国鳥類繁殖分布調査報告日本の鳥の今を描こう 2016-2021 年. 175pp. また、石川県健民運動推進本部では小学 6 年生が調査を行い、ツバメの巣の数は 2022 年度、成鳥の数は 2023 年度が、それぞれ、1972 年度以降、最も少なかったと報告している（2023 年度調査終了時点）。

## 【白サギのなかま】

～体が白いサギ。首をのぼして魚などをつかまえて食べるよ～

確認した人：3,273人/10,188人 (32%)



● 小学校

確認率 (%)

高

低

図 3-2-1

生き物別調査結果

一部のふ頭などは解析対象外とした。

## 【過年度結果】

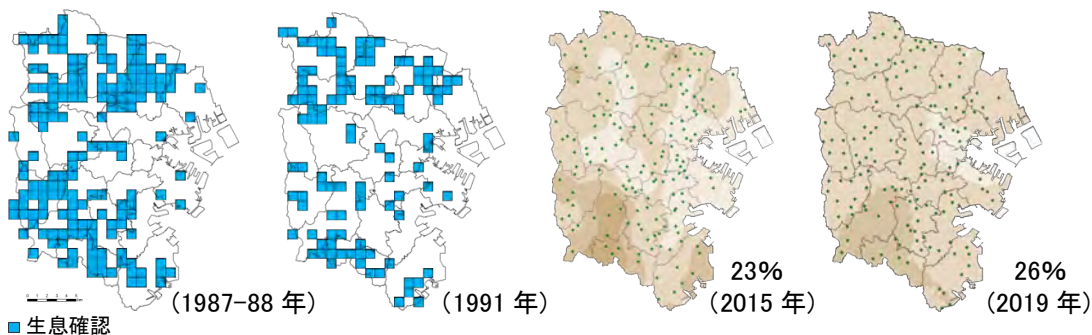


図 3-2-2 過年度調査結果

学校ごとの確認率は7%から76%であった。1987-88年～1991年の調査では、観察できたメッシュが減少しており、原因として水田などの餌場の減少と、営巣できる山の消滅、児童が観察できるような場に白サギが訪れなくなったことなどが挙げられていた。一方で、本調査の市全体の確認率は2015年以降増加している。

白サギは白いサギの総称で、市内に多いのはコサギ、次いでダイサギと思われる。いずれも水辺で魚などを食べるが、体の大きさに差があるため、食べる餌の大きさや利用する環境には違いがあるはずである。

ダイサギは1970年代以降、水辺環境の改善などから全国的に分布を拡大している<sup>※7</sup>。コサギは全国的に減少しているが<sup>※7・8</sup>、東京都心部では分布拡大傾向にあり<sup>※8</sup>、原因は不明であるが大河川で減少、小河川で変化なし、または増加の傾向があるとのことである<sup>※8</sup>。

本市でも河川での水質改善や市街地での水辺環境整備が白サギの増加に寄与している可能性がある。

※7 鳥類繁殖分布調査会 (2021) 全国鳥類繁殖分布調査報告日本の鳥の今を描こう 2016-2021年. 175pp.

※8 NPO法人バードリサーチ (2021) 東京都鳥類繁殖分布調査 2016-2021. 177pp.

## 【ハグロトンボ】

～黒っぽい4枚のはねをパタパタ動かしてゆっくりめに飛ぶよ。～

確認した人：3,961人/10,188人 (39%)

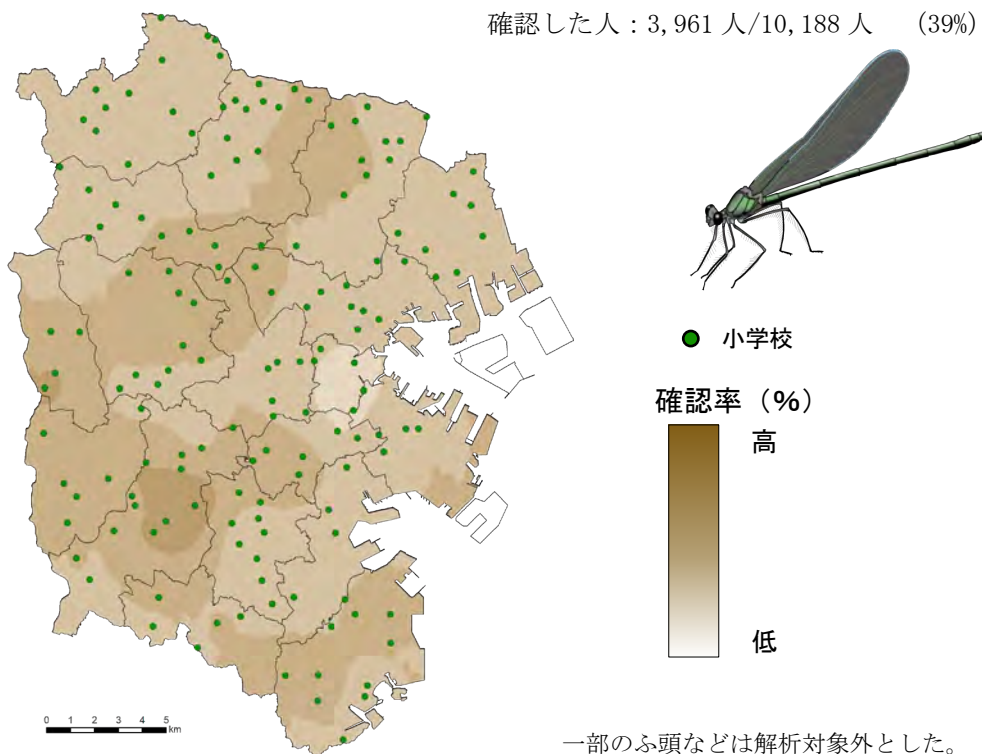


図 3-3-1

生き物別調査結果

## 【過年度結果】

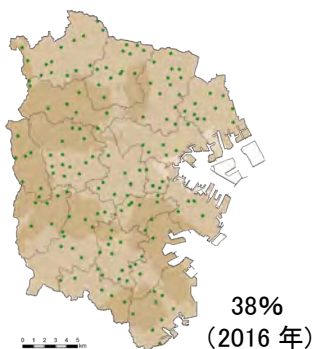


図 3-3-2 過年度調査結果

学校ごとの確認率は17%から85%であった。市全体の確認率は2016年の38%とほぼ同じ39%であった。市内では水質悪化などの原因で一時的に減少したが、2000年頃から、河川沿いの多くの地点で確認されるようになっており<sup>※9・10</sup>、近年は河川の上～中流域を中心に比較的普通に見られるトンボとなっている。

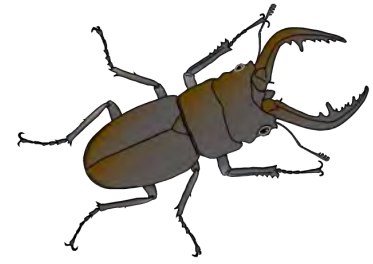
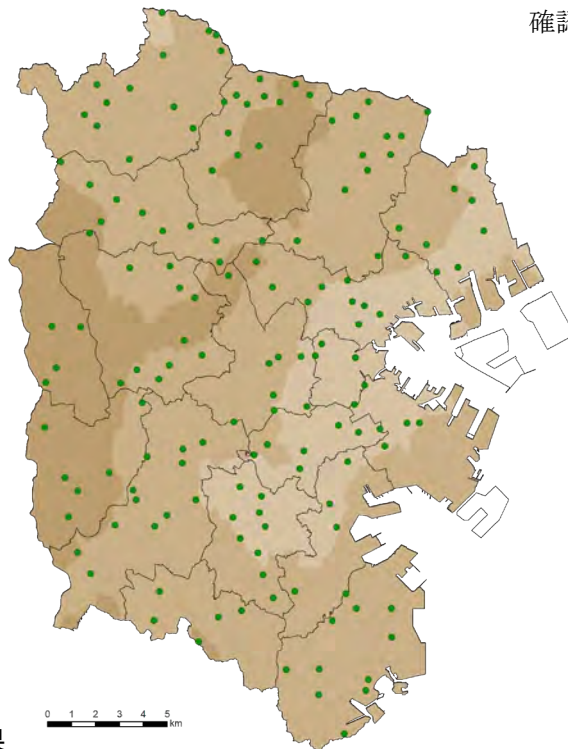
港北区、緑区、旭区、瀬谷区、泉区、戸塚区、金沢区などで確認率が高めのエリアがあるのは前回と傾向が似ている。ヤゴの生活場所である流水環境、羽化後の成虫が過ごす緑地、産卵可能な水草の有無などの指標となるが、それらに加えて、河川の規模や形状など、児童の水辺へのアクセスのしやすさも反映しているものと思われる。磯子区は減少したようにも見えるが、参加学校数やその位置に起因する誤差の可能性もある。少なくとも磯子区や隣接する港南区、南区などを流れる大岡川上～中流部では2024年夏も多数のハグロトンボが見られていた。緑区西部（鶴見川支川の恩田川にあたる。巻末の資料10 調査結果(河川あり) 参照。)で減少したように見えるのは不明である。

※9 舞岡川では、舞岡中学校を中心にハグロトンボ調査が行われている。

※10 市内でのハグロトンボ確認状況は、横浜市環境科学研究所 横浜の川と海の生物（第13報・河川編）概要版 p.13、横浜の川と海の生物（第14報・河川編）概要版 p.9-10、横浜の川と海の生物（第16報・河川編）p.121-124を参照のこと。

【ノコギリクワガタ】 ～オスのキバ（大あご）にはギザギザがいっぱい。～

確認した人： 4,532 人/10,188 人 (44%)



● 小学校

確認率 (%)

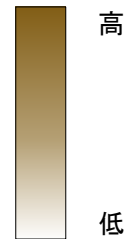
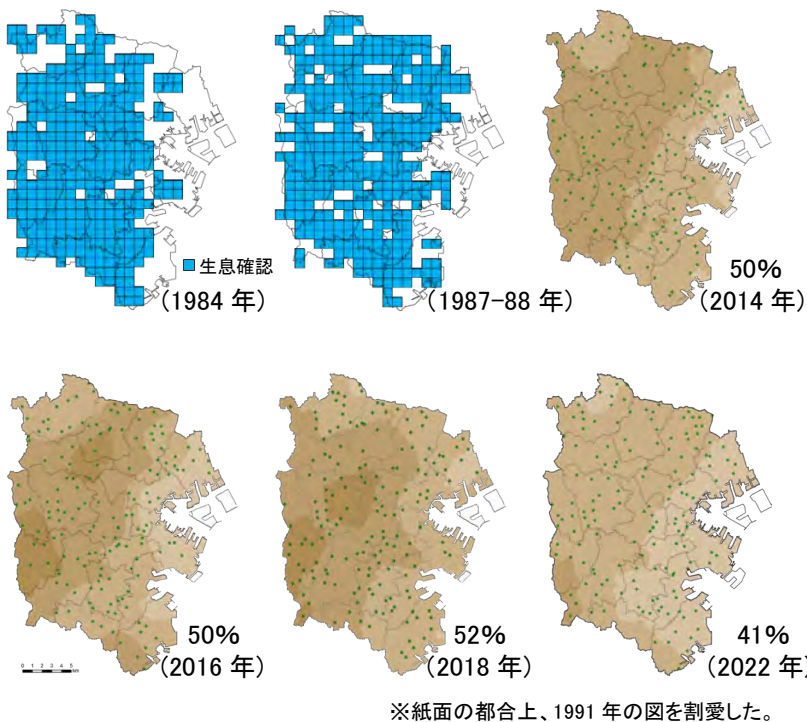


図 3-4-1

生き物別調査結果

一部のふ頭などは解析対象外とした。

【過年度結果（1984 年は「クワガタ」として調査。以降は「ノコギリクワガタ」として調査。）】



学校ごとの確認率は 10% から 73% であった。市全体の確認率は 2022 年に 41% と大きく減少し<sup>※11</sup>、コロナ禍での行動自粛、行動変容が影響しているものと思われる。2014 年以降の色の濃淡は類似し、市の西部での確認率が高い傾向は変わらないようである。

2020～2023 年頃は市内でナラ枯れが流行し、樹液が出ている木が増え、それに集まるクワガタは見つけやすかったと思われる。一方で、猛暑の年は見つかるクワガタが減るといった報告もある<sup>※12</sup>。ナラ枯れが終息し、コロナによる影響も薄れつつあるなか、里山的環境を指標する生き物として、調査を継続したい。

図 3-4-2 過年度調査結果

※11 2016～2018 年、2018～2022 年、2022～2024 年は、統計的 (Z 検定  $p < 0.01$ ) に有意な差であった。

※12 カブトムシは初夏が猛暑の場合、その年の個体数は減るとの研究報告がある (桐谷, 2012)。また、同報告では、猛暑であった 2010 年はカブトムシだけでなくノコギリクワガタの捕獲数にも影響があった (減少した) としている。2023、2024 年も記録的な猛暑であった。

【白いユリ】 ～白い花のユリ。ヤマユリやシンテッポウユリが生えているよ～

確認した人： 4,365 人/10,188 人 (43%)

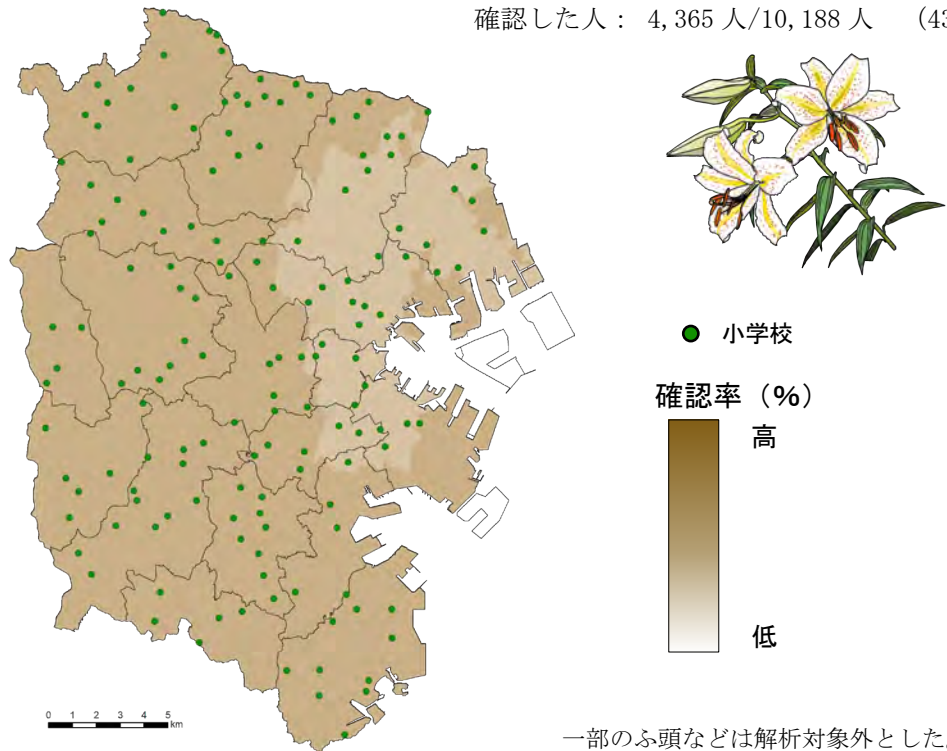


図 3-5-1  
生き物別調査結果

一部のふ頭などは解析対象外とした。

【過年度結果（1991 年は「ヤマユリ」として調査。）】

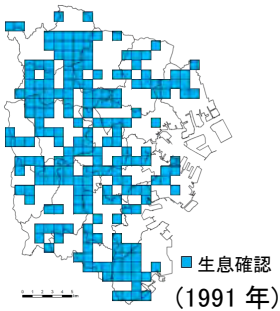


図 3-5-2 過年度調査結果

学校ごとの確認率は 20%から 80%であった。野外で見られる白いユリは、県の花でもあり、里山的環境に見られるヤマユリや、道路際などの比較的人為的な環境に見られる外来種シンテッポウユリである。後者は市内全域に見られる。

過年度の 1991 年は、ヤマユリとして調査を実施しているが、里山的環境の多い市西部だけでなく、比較的、市内全域からの確認報告があった。当時の報告書では、栽培されたものの可能性について触れながらも、「西区や神奈川区、鶴見区、磯子区などの、市街地や臨海部の工場地帯には少ないが、中区や金沢区の旧海岸線の断崖上も含め、広く横浜市全域に分布」としている。

今回、シンテッポウユリを含む白いユリとして調査を実施したが、市北東部付近で確認率が低めなのは過年度とも一致するようである。シンテッポウユリは市東部（臨海都市部）でも白い花が目立って咲いているが、児童の目にとまる個体数（株数）は西部より少ない可能性がある。

ヤマユリは里山的環境を有した市民の森、公園、緑地などで見られ、地域で積極的に保全されているところもあるが、見られるところは局所的であると思われる。

【アメリカザリガニ】 ～横浜に、ニホンザリガニは住んでいません。～

確認した人：2,717人/10,188人 (27%)

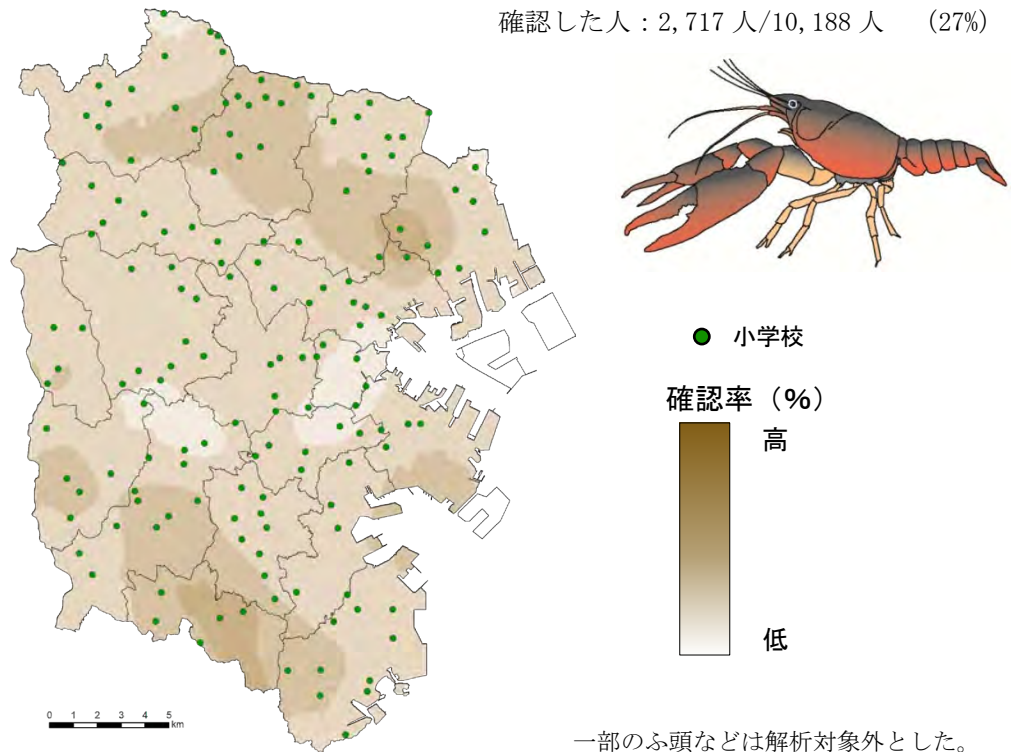


図 3-6-1  
生き物別調査結果

一部のふ頭などは解析対象外とした。

【過年度結果】

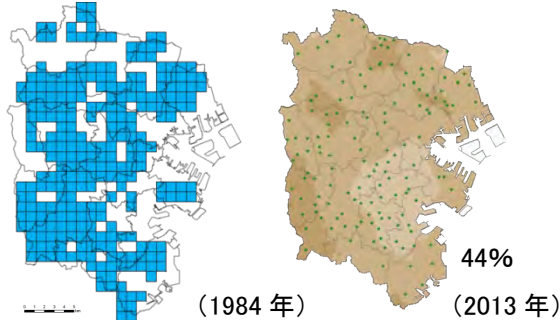


図 3-6-2 過年度調査結果

学校ごとの確認率は 4%から 73%であった。市内に生息するザリガニは外来種アメリカザリガニであるが、市内全域の淡水域に生息しており、知名度、人気も高く、児童の水場環境への親しみやすさの指標となる生き物として選定した。過年度は大岡川流域にあたる南区、港南区、磯子区などで若干、確認率が低い傾向が見られたが、今回も大きな分布の変化はないようである。

一方で、市全体の確認率は 2013 年の 44%から今回の 27%と大きく減少した。アメリカザリガニは 2023 年 6 月、アカミミガメと同時に条件付特定外来生物に指定された。教育現場においてザリガニを取り扱う機会が減少した可能性がある<sup>\*13</sup>。また、前述のように、2023 年、2024 年の夏は記録的な猛暑であり、夏場の日中にザリガニ釣り（捕り）に出かけるには厳しい日が続いたことも確認率減少に影響したと思われる。

\*13 文部科学省は 2023 年 5 月に事務連絡「学校におけるアカミミガメ及びアメリカザリガニの取扱いについて（周知）」を发出している。

【ウグイス（の鳴き声）】 ～ホーホケキョと鳴くよ。声だけでも○をつけてね。～

確認した人：7,360人/10,188人（72%）

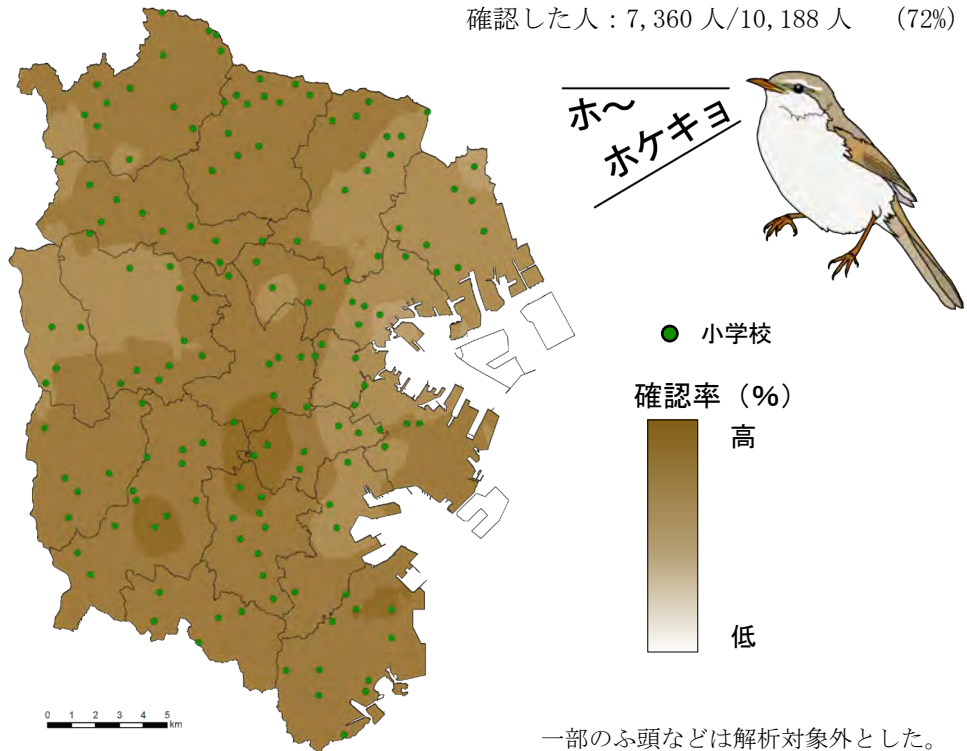


図 3-7-1  
生き物別調査結果

【過年度結果】

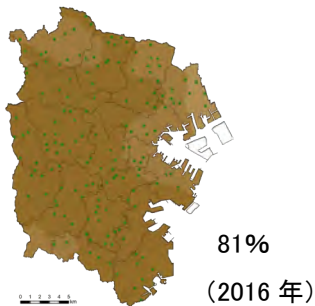


図 3-7-2 過年度調査結果

学校ごとの確認率は41%から100%であった。姿を確認することは難しいが<sup>※14</sup>、特徴的な鳴き声（さえずり）で知名度は高い。市全体の確認率は72%と比較的高かったが、過年度の81%に比べ大きく減少した<sup>※15</sup>。

市東部での確認率が低いのは営巣するササ藪などが少ないためと考えられるが、2016年の青葉区付近、今回の瀬谷区～旭区付近で低く見えるのは不明である。

全国的には、森林率の低い地域（50%以下の調査地）において、ウグイスやウグイスに托卵するホトトギスは増加傾向にあるとのことである<sup>※16</sup>。植生の遷移や土地利用の変化により、営巣に適した環境も増減することがあり、今後の変化が注目される。

ウグイスの鳴き声は一年中聞くことができるが、よく知られた「ホーホケキョ」というさえずりを聞くことができるのは繁殖期だけであり、春から夏にかけてである。春先にさえずりはじめる時季（初鳴日）は、近年まで桜の開花日などとともに、気象庁で観測されてきた。2020年の横浜地方気象台（中区）でのウグイス初鳴日は3月10日である。市内でも地域や環境により差があると考えられ、より詳細な調査ができると良い。

※14 ウグイスは藪などに隠れて姿を見ることが難しく、メジロと混同されることも多いようである。ウグイスの背中には緑色味のある茶褐色をしている。メジロの背中の色は黄緑色で、うぐいす色と呼ばれることもある。

※15 2016～2024年は、統計的（Z検定  $p < 0.01$ ）に有意な差であった。

※16 植田睦之（2023）日本の森の鳥の変化：ホトトギス。バードリサーチニュース 2023年4月：2。  
<https://db3.bird-research.jp/news/202304-no2/>

【カタツムリ】 ～カラのまき方が右まきのものや左まきのものがあるよ。～

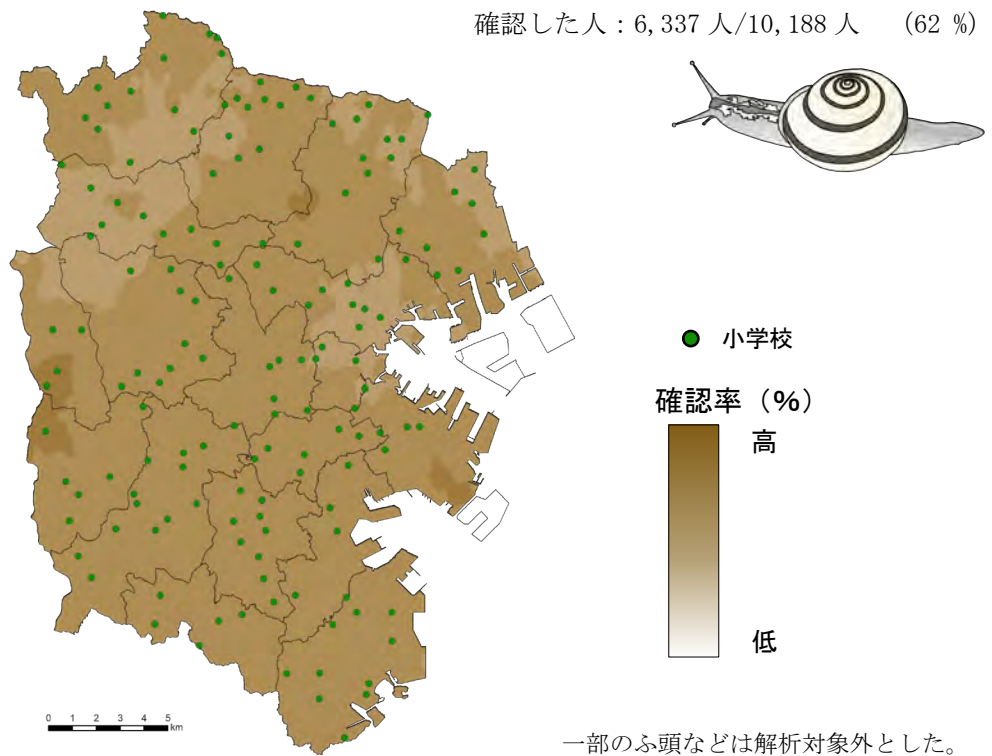


図 3-8-1  
生き物別調査結果

【過年度結果】

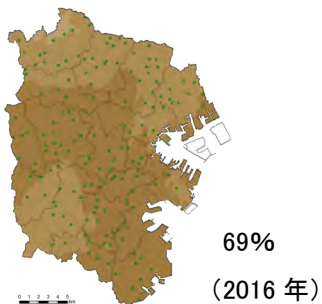


図 3-8-2 過年度調査結果

学校ごとの確認率は27%から100%とばらついた。2016年は確認率の高い地域が丘陵地の分布（巻末の資料1）と一致し、湿度、環境の安定性といった条件を反映した結果と考察したが、今回の結果からそのような傾向は読み取りにくい。

2016年調査実施にあたり、教職員からは、最近カタツムリ（特に大きな個体）を見かけなくなったという意見があった。また、ナメクジは見るがカタツムリは見ないといった市民の話を聞いたこともある。全国的にも減少したのではないかと聞いた声があるようで、一般市民を対象としたカタツムリ調査も行われている<sup>※17</sup>。

市内には、ミスジマイマイ（右巻きのカタツムリ）やヒダリマキマイマイ（左巻きのカタツムリ）といった複数のカタツムリが生息し、開けた環境に見られるカタツムリもいるが、多くは移動能力が低く、環境の改変に弱い生き物と言える。また、市内では北部（多摩丘陵）と南部（三浦丘陵）で地形の成り立ちが異なり、よく見られるカタツムリに違いがある可能性もある。

市全体の確認率69%（2016年）、62%（今回）<sup>※18</sup>が今後どのように変化するのか注目したい。また、本調査では難しいが、種ごとの調査ができると面白い。

※17 日本自然保護協会 自然しらべ2004 カタツムリをさがそう、琵琶湖博物館（2013）2013年度第1回調査「カタツムリ調査」結果報告 など

※18 2016～2024年は、統計的（Z検定  $p < 0.01$ ）に有意な差であった。



## 【ナナホシテントウ】

～赤いせなかに黒い点が7つあるよ。アブラムシを食べるよ。～

確認した人：8,142人/10,188人 (80%)

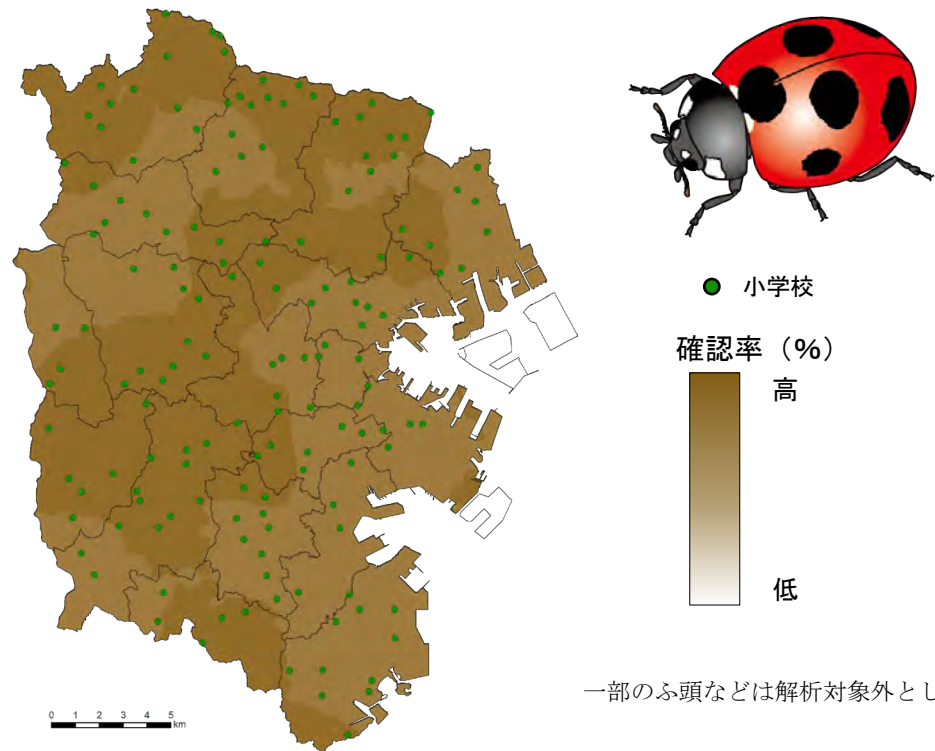


図 3-9-1  
生き物別調査結果

## 【過年度結果】

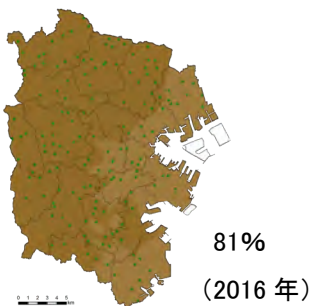


図 3-9-2 過年度調査結果

学校ごとの確認率は49%から100%であった。知名度の高さからか、市全体の確認率は過年度同様<sup>\*19</sup>、高めとなった。2016年は市西部で確認率が高く、東部の臨海都市部で低かった。今回も東部で低めであることは同様であるが、瀬谷区、旭区、緑区、青葉区、都筑区にかけて確認率の低いエリアがある理由は不明である。カタツムリの分布にも同様の傾向が見られた。

カラスノエンドウ等のマメ科植物(草地)に発生したアブラムシを食べる姿がよく見られる。カラスノエンドウは草地や耕作地脇、空き地など、緑被率の高い市西部でよく見られると思われるが、校庭脇の雑草としても生えている。東西の確認率の差はあるものの、ノコギリクワガタの結果程ではなく、市内全域の児童にとって、まだまだ身近な昆虫のようである。

一般的なテントウムシとしては、ナナホシテントウのほか、ナミテントウ(黒地に2~4つのオレンジの斑点を持つ個体やオレンジの地に黒い斑点を持つ個体など、様々な模様の個体がいる)が知られるが、どちらが多いかは地域や環境によって違いがあるかもしれない。

\*19 2016~2024年の確認率は1ポイント差であるが、統計的(Z検定  $p < 0.01$ )に有意な差であった。

## (2) 季節別確認者数の比較について

前述のとおり、調査票には生き物を確認した季節を区別して記入することとなっているが、集計は季節の区別なく、いずれかの季節に○があれば、その生き物を確認したものとみなしている。今回、調査対象とした生き物にも、一年中確認できる生き物、特定の季節にしか確認できない生き物などが含まれる。そのうち、一年中確認できる可能性のある白サギのなかまについて、いくつかの学校において季節別の集計を行った。

以下に結果と考察を示すが、過年度の結果から、どの生物も概して夏季の確認者数が多い傾向にあることがわかっている。アンケート実施時期（配布～回収）が夏季であることに起因する可能性があり、注意を要する。

### 【白サギのなかま】

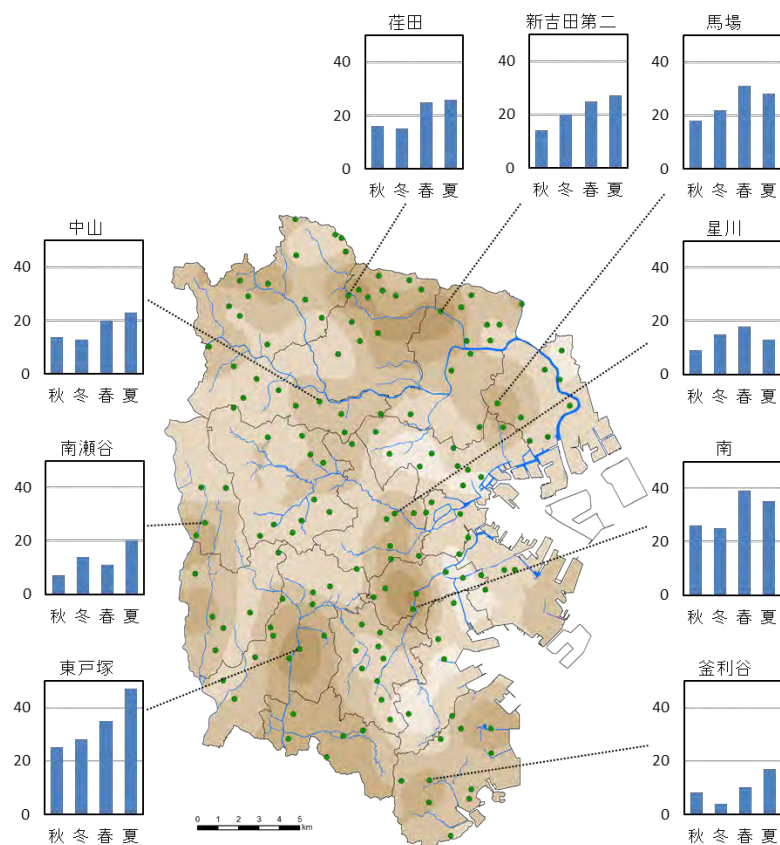


図 4-1 季節別確認者数の違い

#### その 1(白サギのなかま)

確認率が比較的高かった学校を、主要な河川の位置を考慮して抽出し、季節別確認者数を比較した。

差はわずかながら、夏に最も確認者数が多い学校と、春に最も確認者数が多い学校が見られた。春に確認者数の多かった馬場小、星川小、南小はいずれも小～中規模のせせらぎや河川（それぞれ、入江川せせらぎ、帷子川、大岡川）に近いようである。規模の小さな水辺で見られる白サギはコサギの可能性が高い。春に多い理由は不明であるが、コサギが通年見られることに起因する可能性がある。星川小と南瀬谷小（相沢川に近い）は、冬の確認者数も比較的多く、他校の傾向と異なっていた。

前述のとおり、市内でよく見られる白サギはコサギやダイサギと思われ、全国的な個体数増減の傾向も異なる。コサギは通年見られるのに対し、ダイサギは、主に夏に見られる亜種と主に冬に見られる亜種があり、春と秋に入れ替わっている。地図に示した河川だけでなく、せせらぎや小川アメニティ、雨水調整池や公園池などといった都市化に伴い整備されてきた水辺環境の配置も踏まえて、地域別、種別、季節別調査ができるとうい。

前述のとおり、市内でよく見られる白サギはコサギやダイサギと思われ、全国的な個体数増減の傾向も異なる。コサギは通年見られるのに対し、ダイサギは、主に夏に見られる亜種と主に冬に見られる亜種があり、春と秋に入れ替わっている。地図に示した河川だけでなく、せせらぎや小川アメニティ、雨水調整池や公園池などといった都市化に伴い整備されてきた水辺環境の配置も踏まえて、地域別、種別、季節別調査ができるとうい。

前述のとおり、市内でよく見られる白サギはコサギやダイサギと思われ、全国的な個体数増減の傾向も異なる。コサギは通年見られるのに対し、ダイサギは、主に夏に見られる亜種と主に冬に見られる亜種があり、春と秋に入れ替わっている。地図に示した河川だけでなく、せせらぎや小川アメニティ、雨水調整池や公園池などといった都市化に伴い整備されてきた水辺環境の配置も踏まえて、地域別、種別、季節別調査ができるとうい。

表 3 季節別確認者数の違い(白サギのなかま)

No.	区名	小学校名	確認率	回答数	確認者数	確認した時季(複数回答あり)			
						秋	冬	春	夏
7	鶴見	馬場	55%	103	57	18	22	31	28
31	南	南	65%	99	64	26	25	39	35
51	保土ヶ谷	星川	58%	55	32	9	15	18	13
72	金沢	釜利谷	55%	51	28	8	4	10	17
87	港北	新吉田第二	76%	59	45	14	20	25	27
99	緑	中山	45%	87	39	14	13	20	23
121	都筑	荇田	72%	50	36	16	15	25	26
144	戸塚	東戸塚	58%	132	76	25	28	35	47
164	瀬谷	南瀬谷	42%	92	39	7	14	11	20
合計			57%	728	416	137	156	214	236

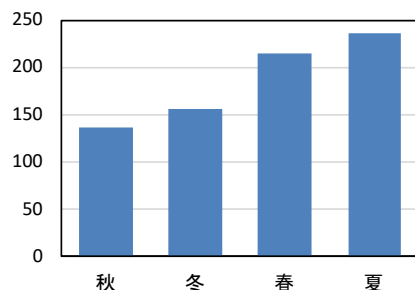


図 4-2 季節別確認者数の違い

#### その 2(白サギのなかま)

## 5 おわりに

本報告で示した「確認率」は、前述のとおり、単にその生き物の生息密度を表すものではなく、観察場所へのアクセスのしやすさ、課外授業や環境教育への取組状況などによる生き物への関心度などによって変化するものである。里山的な環境の有無を調べるのであれば、植生図や土地利用図を見る方法もある。しかし、その図面とそこに棲む生き物の状況、また、その生き物を観察する児童の目を通した今回の調査結果とを比較し、差異を考察することも重要と思われる。

一方で、本調査は、市内広域における生物分布情報を得るのに適した手法の1つでもある。専門家、専門業者による分布調査は、調査時間や範囲が限られ、市内広域を網羅するには多大な労力、時間を要する。誤同定や勘違いなど不特定多数に対するアンケート調査の特性を踏まえながら、本調査を継続し、より多くのデータを蓄積すること、同定精度を向上させていくこと、長期的な視点で解析・考察していくことなどが重要である。

1984～1991年の3回のアンケート（聞き取り）による分布調査は、市内の小・中・高等学校の先生方による「横浜生物調査研究会」のメンバーが中心となって調査方法の検討、結果の取りまとめ、解析を実施してきた。調査開始から40年近くが経過し、緑被率は40.3%（1982年度）から27.8%（2019年度）へ減少するなど、市内の自然環境は大きく変化しており、それにともない児童・生徒が自然環境にかかわる度合いや状況も大きく変化していると考えられる。また、2020年1月以降の新型コロナウイルス感染症の流行は、調査の中止（2020年）のみならず、それ以降の調査結果（生き物の確認率）にも大きく影響を与えているものと思われる。

さらに、生き物の生息状況自体にも変化が生じている。カブトムシ（2013・15・17・19・23年調査）は、1984年の調査同様、おおむね市内広域で確認されたが、コウモリ（2013・17・21年）は1991年の調査より確認地域が広まっている可能性がある。ツバメ（毎年調査）やスズメ（2017・21年）はごくありふれた生き物だったかもしれないが、現在は全国的に減少していると言われている。逆に近年、増加傾向にあるカワセミ（2014・18・22年）やハグロトンボ（2016・24年）、外来種であるリス（2013・16・19・22年）やアライグマ（2014・18・22年）、さらには植栽木の移動や温暖化の影響などが指摘されるクマゼミ（2014年）などは、当時は目にする機会が少なく、調査の対象とはなり得なかった。

こども「いきいき」生き物調査と題し、2013年に再開した調査では、調査対象とする生き物に、市内であればどこでも確認可能な種を含めるなどの配慮を行い、9種類のうち1種類も〇がつけられなかった児童の割合は2021年まで0.6～3.9%で推移してきた。しかし、2022年は見つけにくい生き物が多かったこともあり、7.8%と最も高い割合となった。2023年は5.1%、今回は4.2%と徐々に低下しているものの、いまだに高いことから、対象生物が違うものの、コロナ禍による行動自粛や行動変容の影響が残っていると思われる。

今回を含め、これまでにいくつかの生き物、学校について、季節別確認者数を集計したが、現在の調査方法（アンケート調査実施時期や設問方法など）では、季節別の比較は難しい可能性が示唆されている。短期的な視点で季節別の比較を行うには注意を要する。算出された数値をそのまま利用するのではなく、そのような結果となった背景を踏まえ、他のデータとの突き合わせを行いながら、長期的な視点で解析することにより、見えてくる傾向もあると考えられる。

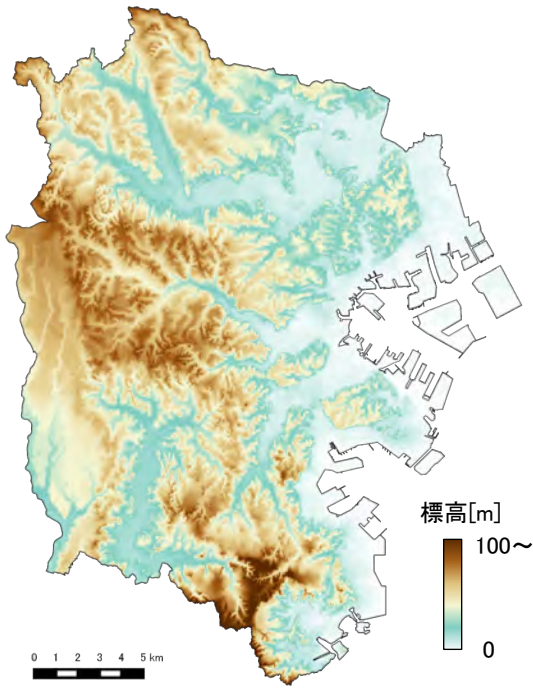
最後に、調査方法や対象種の選定にあたっては、環境教育や生き物観察に造詣の深い先生方や指導主事の方からご意見をいただいた。そのなかには、過年度に横浜生物調査研究会のメンバーとして活躍された先生方も含まれており、大変有意義なご意見をいただいた。本調査にご協力いただいた各学校の先生方、児童のみならず、ご意見などいただいた方々に深く感謝するとともに、本取組や調査結果を積極的に活用し、生物多様性の主流化を推進していただけるようお願いする次第である。

## 参考文献

- 1) 鳥類繁殖分布調査会 (2021) 全国鳥類繁殖分布調査報告日本の鳥の今を描こう 2016-2021 年. 175pp.  
<https://bird-atlas.jp/news/bbs2016-21.pdf>
- 2) 石川県健民運動推進本部 (2023) ふるさとのツバメ総調査. (2024 年 11 月閲覧)  
<https://www.pref.ishikawa.jp/seikatu/kouryu/02-2tsubame.html>
- 3) NPO 法人バードリサーチ (2021) 東京都鳥類繁殖分布調査 2016-2021. 177pp.  
<https://www.bird-atlas.jp/news/bbstokyo2016-21.pdf>
- 4) 横浜市環境科学研究所 (2012) 横浜の川と海の生物 (第 13 報・河川編) 概要版. 13.  
[https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/kankyohozen/kansoku/science/shiryo/kawatoumi/d0016.files/0009\\_20200324.pdf](https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/kankyohozen/kansoku/science/shiryo/kawatoumi/d0016.files/0009_20200324.pdf)
- 5) 横浜市環境科学研究所 (2016) 横浜の川と海の生物 (第 14 報・河川編) 概要版. 9-10.  
[https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/kankyohozen/kansoku/science/shiryo/kawatoumi/pub0194.files/0010\\_20200324.pdf](https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/kankyohozen/kansoku/science/shiryo/kawatoumi/pub0194.files/0010_20200324.pdf)
- 6) 横浜市環境科学研究所 (2024) 横浜の川と海の生物 (第 16 報・河川編). 121-124.  
<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/kankyohozen/kansoku/science/shiryo/kawatoumi/kawaumi16kasen.html>
- 7) 桐谷圭治 (2012) 里地里山の生物指標としてのカブトムシの基準個体群密度の設定と個体群動態. 昆虫 (ニューシリーズ), 15 (4), 232-242.
- 8) 植田睦之 (2023) 日本の森の鳥の変化: ホトトギス. バードリサーチニュース 2023 年 4 月: 2.  
<https://db3.bird-research.jp/news/202304-no2/>
- 9) 日本自然保護協会 自然しらべ 2004 カタツムリをさがそう.  
<https://www.nacsj.or.jp/shirabe/2004/07/1796/>
- 10) 琵琶湖博物館 (2013) 2013 年度第 1 回調査「カタツムリ調査」結果報告. フィールドレポーターだより, 通巻 41 号, 15pp. [https://www.biwahaku.jp/uploads/2013\\_1st\\_report.pdf](https://www.biwahaku.jp/uploads/2013_1st_report.pdf)
- 11) 横浜市公害対策局 (1986) 横浜の川と海の生物 (第 4 報). 公害資料, 126, 352pp.
- 12) 横浜市公害対策局 (1989) 横浜の川と海の生物 (第 5 報). 公害資料, 140, 392pp.
- 13) 横浜市環境保全局 (1992) 横浜の川と海の生物 (第 6 報). 環境保全資料, 161, 458pp.  
<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/kankyohozen/kansoku/science/naiyou/tayosei/ikiiki.html>
- 14) 横浜市環境科学研究所 (2013) こども「いきいき」生き物調査 2013 結果報告書. 14pp+資料.
- 15) 横浜市環境科学研究所 (2014) こども「いきいき」生き物調査 2014 結果報告書. 22pp+資料.
- 16) 横浜市環境科学研究所 (2015) こども「いきいき」生き物調査 2015 結果報告書. 21pp+資料.
- 17) 横浜市環境科学研究所 (2016) こども「いきいき」生き物調査 2016 結果報告書. 19pp+資料.
- 18) 横浜市環境科学研究所 (2017) こども「いきいき」生き物調査 2017 結果報告書. 17pp+資料.
- 19) 横浜市環境科学研究所 (2018) こども「いきいき」生き物調査 2018 結果報告書. 18pp+資料.
- 20) 横浜市環境科学研究所 (2019) こども「いきいき」生き物調査 2019 結果報告書. 17pp+資料.
- 21) 横浜市環境科学研究所 (2021) こども「いきいき」生き物調査 2021 結果報告書. 18pp+資料.
- 22) 横浜市環境科学研究所 (2022) こども「いきいき」生き物調査 2022 結果報告書. 18pp+資料.
- 23) 横浜市環境科学研究所 (2023) こども「いきいき」生き物調査 2023 結果報告書. 18pp+資料.  
<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/kankyohozen/kansoku/science/naiyou/tayosei/ikiiki.html>

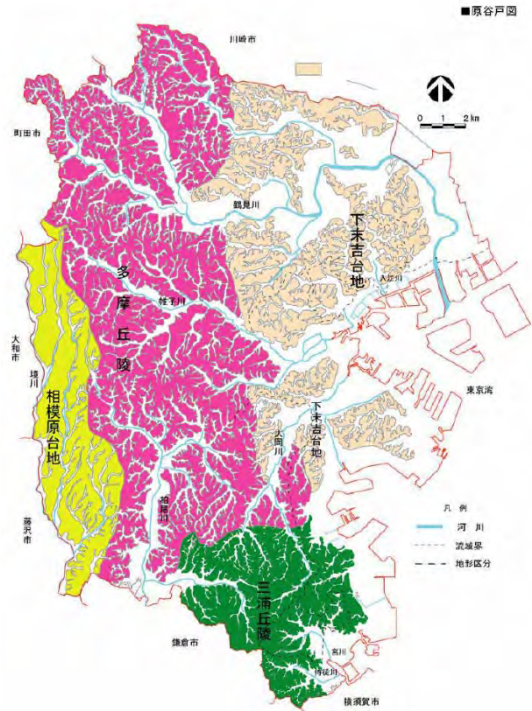
- 24) 横浜市環境科学研究所（2002）横浜型エコシティ研究報告「花鳥風月のまちづくり」．環境研資料，146，122pp.  
<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/kankyohozen/kansoku/science/shiryo/sonotahoukokusyo/pub0146.html>
- 25) 横浜市（2019）令和元年度 緑被分布図．横浜市第11次緑地環境診断調査（令和元年度）．  
<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/midori-koen/chosa/ryokuhi.html>
- 26) 横浜市みどり環境局戦略企画課（2024）横浜みどりアップ計画[2024-2028]．68pp.  
[https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/midori-koen/midori\\_up/midori2024.html](https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/midori-koen/midori_up/midori2024.html)
- 27) 横浜市建築局企画部都市計画課（2023）横浜市土地利用のあらまし 令和元・2年度 横浜市都市計画基礎調査（土地利用現況・建物現況）．18pp.  
<https://www.city.yokohama.lg.jp/business/bunyabetsu/kenchiku/toshikeikaku/yoko/sankou/kisocho02.html>

参考資料



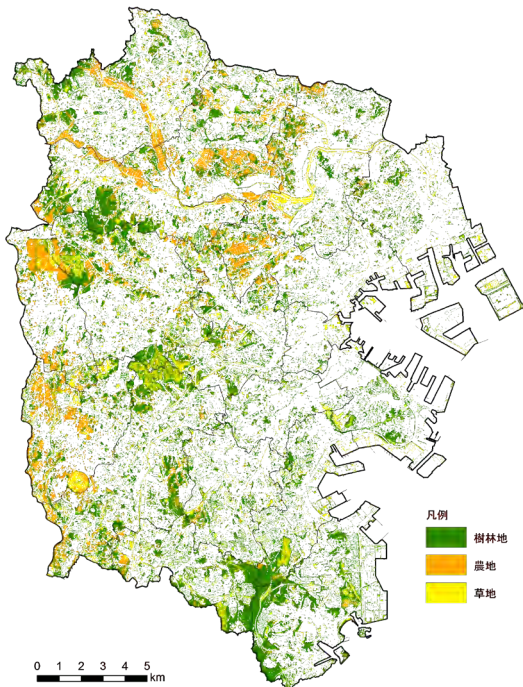
資料1 横浜の標高

(国土地理院 基盤地図情報数値標高  
モデルから環境科学研究所が作成)



資料2 横浜の地形

(横浜型エコシティ研究報告書 花鳥風月のまちづくり  
横浜市環境科学研究所,2002年より)



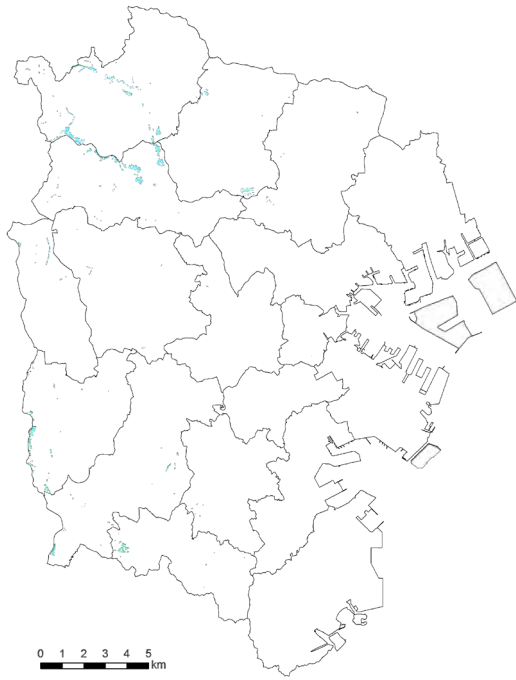
資料3 令和元年度 緑被分布図

(横浜市第11次緑地環境診断  
調査(令和元年度)より作成)

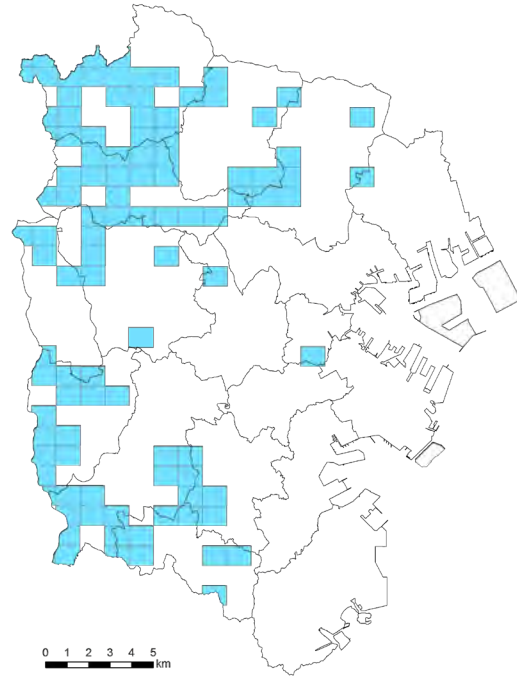


資料4 緑の10大拠点

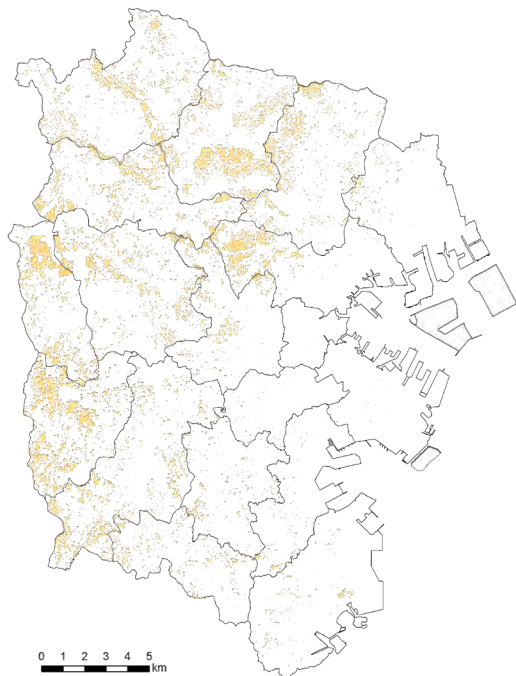
(横浜みどりアップ計画[2024-2028],  
横浜市みどり環境局,2024年より)



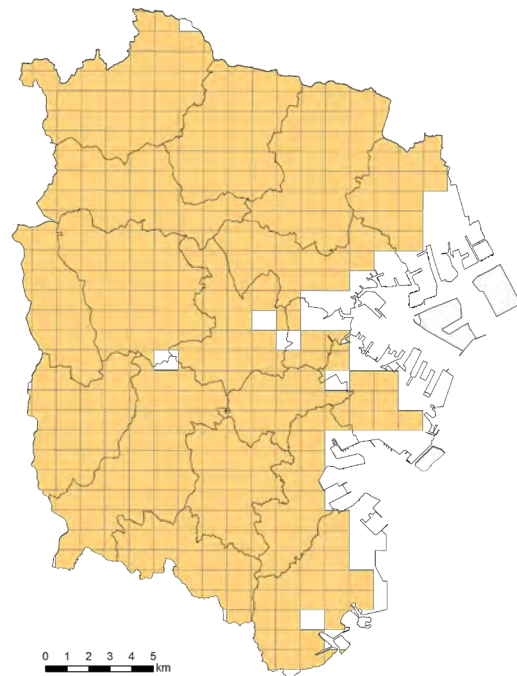
資料5 横浜市内における水田の分布  
(建築局都市計画基礎調査データ(H20)を基に作成)



資料6 横浜市内における水田の分布(メッシュ単位)  
水田のある地域を3次メッシュ(およそ1km四方)単位で示した。  
(建築局都市計画基礎調査データ(H20)を基に作成)



資料7 横浜市内における畑の分布  
(建築局都市計画基礎調査データ(H20)を基に作成)



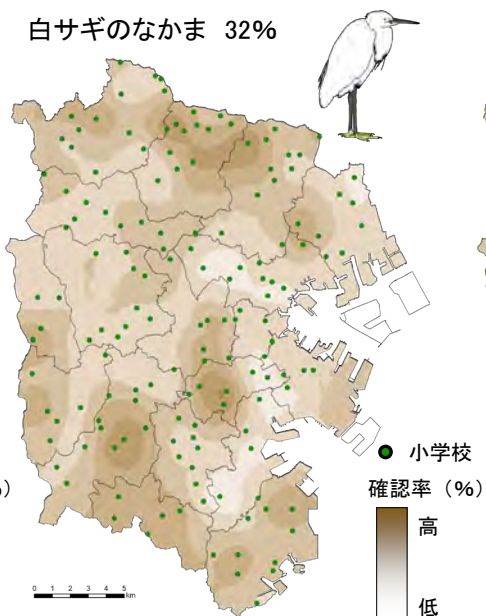
資料8 横浜市内における畑の分布(メッシュ単位)  
畑のある地域を3次メッシュ(およそ1km四方)単位で示した。  
(建築局都市計画基礎調査データ(H20)を基に作成)

資料9 こども「いきいき」生き物調査 2024 調査結果(河川なし)

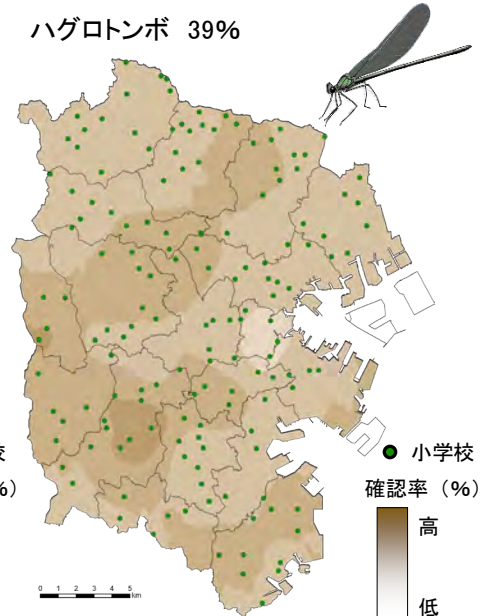
ツバメの巣 69%



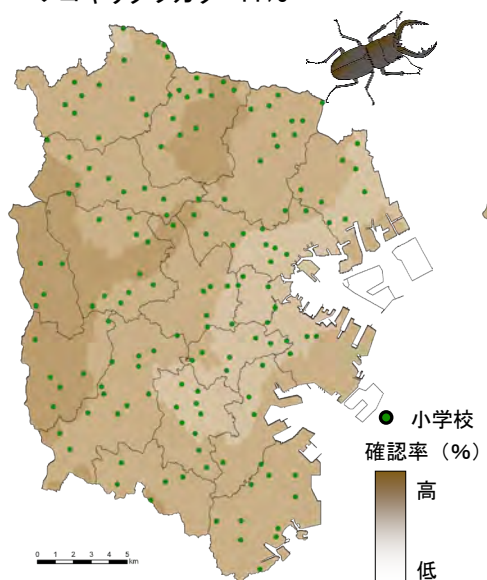
白サギのなかま 32%



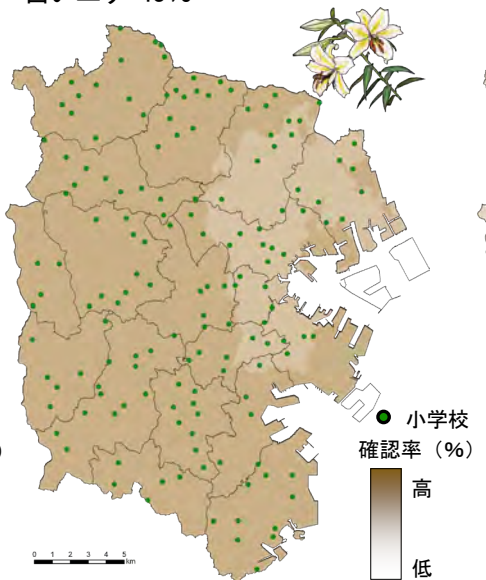
ハグロトンボ 39%



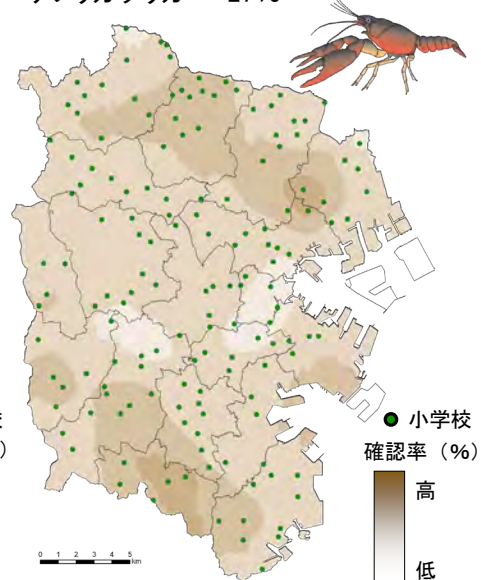
ノギリクワガタ 44%



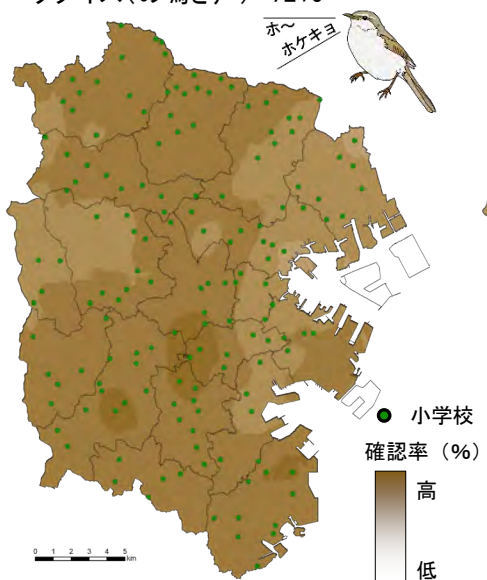
白いユリ 43%



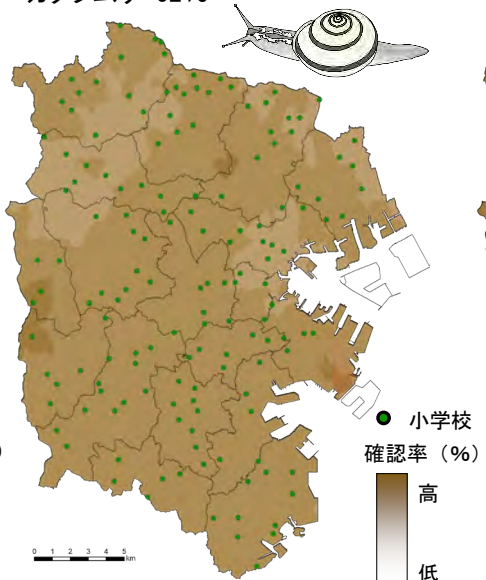
アメリカザリガニ 27%



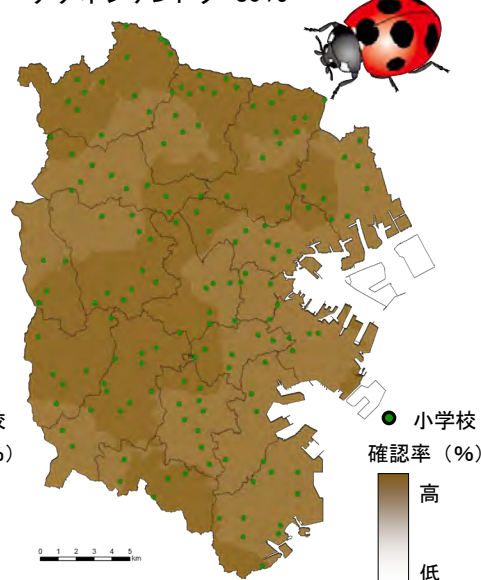
ウグイス(の鳴き声) 72%



カタツムリ 62%



ナナホシテントウ 80%



注)色の濃淡は、小学校ごとの確認率をもとに統計的に計算、作図したものです。一部のふ頭などは解析対象外としました。

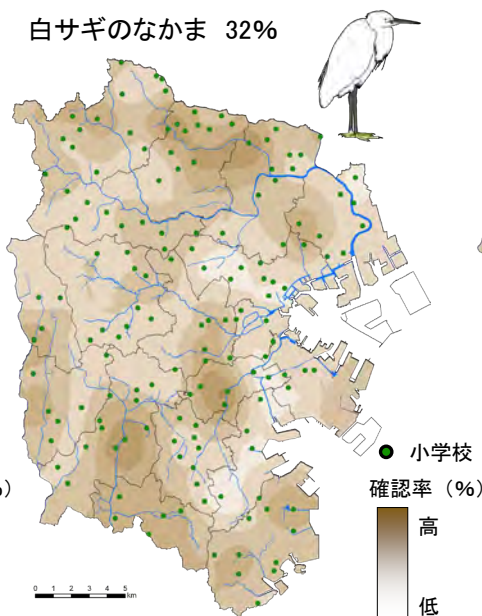


資料 10 子ども「いきいき」生き物調査 2024 調査結果(河川あり)

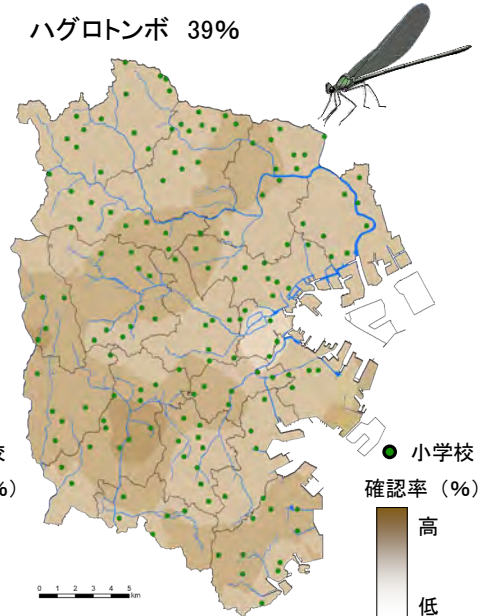
ツバメの巣 69%



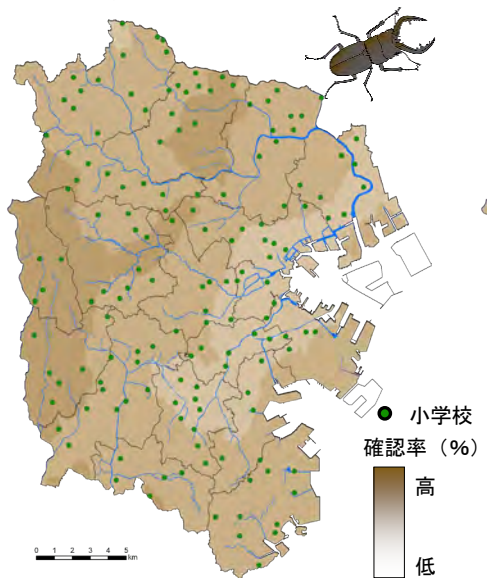
白サギのなかま 32%



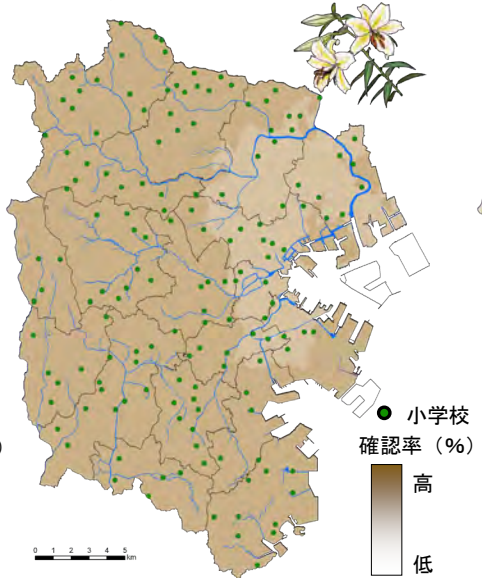
ハグロトンボ 39%



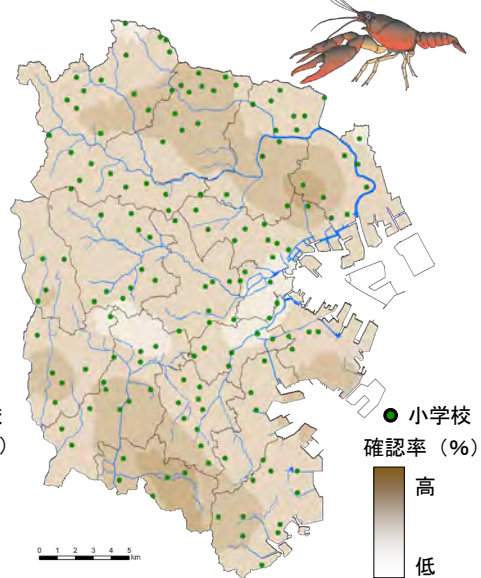
ノギリクワガタ 44%



白いユリ 43%



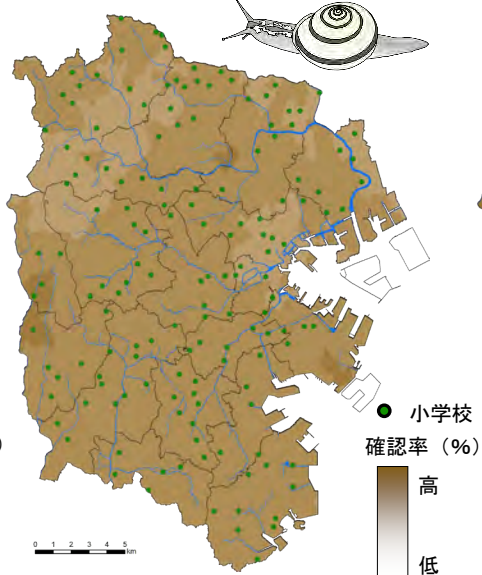
アメリカザリガニ 27%



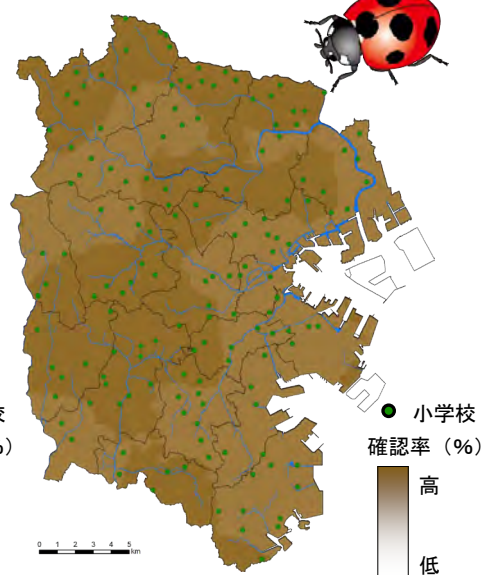
ウグイス(の鳴き声) 72%



カタツムリ 62%



ナナホシテントウ 80%



注)色の濃淡は、小学校ごとの確認率をもとに統計的に計算、作図したものです。一部のふ頭などは解析対象外としました。

教えて!  
あなたが見つけた生き物たち

# こども「いきいき」生き物調査 2024



学校名: \_\_\_\_\_ 小学校 \_\_\_\_\_ 年 組 \_\_\_\_\_

この1年間(去年の9月1日~今年の8月31日)に、家や学校の近くで  
どんな生き物を発見しましたか? 見つけたもの全部に○をつけてみよう!

**ツバメの巣**

今年使われた巣  
を見つけた時だけ  
教えてね。

秋 冬 春 夏

<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------

**白サギのなかま**

体が白いサギ。  
首をのびして  
魚などを  
つかまえて食べるよ。

足先が黄色い白サギは  
「コサギ」という種類だよ。

秋 冬 春 夏

<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------

**ハグロトンボ**

黒っぽい4枚のはね  
をバタバタ動かして  
ゆっくりめに飛ぶよ。

秋 冬 春 夏

<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------

**ノコギリクワガタ**

オスのキバ(大あご)  
にはギザギザが  
いっぱい。

秋 冬 春 夏

<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------

**白いユリ**

白い花のユリ。ヤマ  
ユリやシンテッポウ  
ユリが生えているよ。

秋 冬 春 夏

<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------

**アメリカザリガニ**

横浜に、  
ニホンザリガニは  
住んでいません。

秋 冬 春 夏

<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------

**ウグイス(の鳴き声)**

ホ～  
ホケキョ

ホーホケキョと鳴く  
けどすがたを見るの  
はなかなか難しいよ。

秋 冬 春 夏

<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------

**カタツムリ**

横浜にも、カラの  
まき方が右まきの種  
類と左まきの種類が  
いるよ。

秋 冬 春 夏

<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------

**ナナホシテントウ**

赤いせなかに黒い点  
が7つあるよ。  
アブラムシを食べるよ。

秋 冬 春 夏

<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------



みんなはいくつ見つけたかな?

家や学校がある場所によって、見つかる生き物の種類は、ちがうはず!

まわりの友だちは、いくつ見つけたかな?

見つからなくても大丈夫! 見つからないのも大事な調査結果です。

# 教えて！ あなたが見つけた生き物たち

## こども「いきいき」生き物調査 2024

横浜市内でも、場所によってすんでいる生き物はちがいます。また、同じ場所でも今と昔とでは見られる生き物が変わってしまっていることもあります。そこで、どのような生き物がどのような場所にいるのか、みなさん1人ひとりが「生き物調査員」になって調査して、その結果を教えてください。集まった結果を使って、生き物地図を作ります。



### ◆調査の方法

おもて面の生き物について、みなさんがこの1年間(2023年9月1日~2024年8月31日)に、家や学校の近く(およそ学区内)で すがたを見たり、鳴き声を聞いたりしたものに○をつけて先生に提出してください。

秋: 9~11月      冬: 12~2月  
春: 3~5月        夏: 6~8月

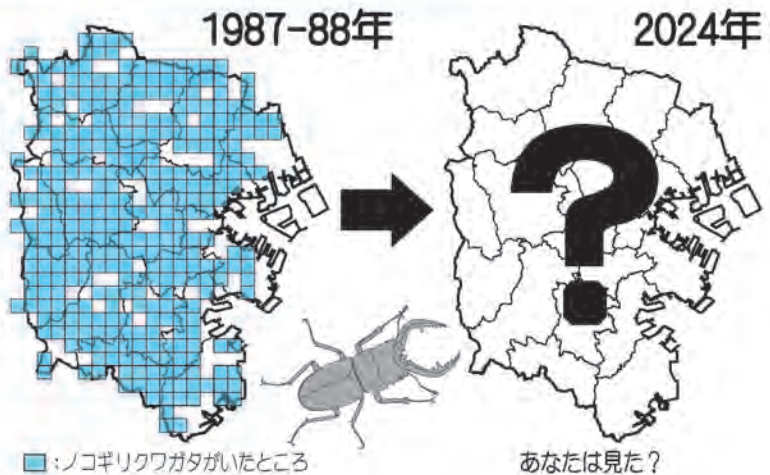
見つけたら○をつけてね。  
み飼われているものはのぞくよ。

ツバメの巣

今年使われた巣を見つけた時だけ教えてね。

秋 冬 春 夏

◆調べるのは、あなた！  
右の地図は、36年前にノコギリクワガタがいたところ。調べたのはその時の小・中学生です。横浜市内の多くのところで、クワガタが見つかりました。今はどうでしょうか？  
調べるのは、あなたです！



### ◆注意してほしいこと

- ※生き物を探るときは勝手に他人の庭や危ないところに入らないようにしましょう。
- ※生き物探しにむちゅうになって、けがをしないように気をつけましょう。

【担当の先生へ】 調査票を夏休み明けに回収し、集計せずに、学校メール便にてみどり環境局 環境科学研究所へお送りください。昨年度までの調査結果は、環境科学研究所WEBページでもご覧いただけます。

【問合せ先・発行元】 横浜市環境科学研究所 Tel: 045 (453) 2550 E-mail: mk-kanken@city.yokohama.lg.jp



資料 12 学校・クラス別生き物確認数 (その1)

区名	小学校名	学年	組	回答数	ツバメの 巣	白サギの なかま	ハグロ トンボ	ノコギリ クワガタ	白いユリ	アメリカ ザリガニ	ウグイス (の鳴き声)	カタツムリ	ナナホシ テントウ
鶴見	市場小けやき分校	5	1	31	18	5	11	11	13	4	17	19	26
	市場小けやき分校	5	2	28	20	5	12	11	12	2	14	21	22
	市場小けやき分校	5	3	34	25	6	11	6	10	3	21	22	26
	市場小けやき分校	5	4	32	25	5	6	12	17	1	17	17	25
	市場小けやき分校	5	5	28	20	6	11	8	8	3	15	20	20
	市場小けやき分校	5	6	32	24	6	15	11	13	5	21	18	23
	市場小けやき分校	5	7	30	25	3	10	6	11	4	17	18	21
	岸谷	5	1	30	24	5	11	10	13	3	24	19	29
	岸谷	5	2	30	24	5	8	10	11	7	17	22	24
	末吉	5	1	22	20	7	8	11	9	7	15	11	17
	末吉	5	2	22	19	5	7	9	7	6	13	14	19
	末吉	5	3	22	20	9	8	11	8	10	15	17	20
	末吉	5	4	23	22	4	12	15	9	10	14	18	21
	鶴見	5	1	23	11	3	9	9	10	6	13	14	17
	鶴見	5	2	22	9	5	8	9	6	5	19	9	18
	鶴見	5	3	17	6	3	4	7	6	2	10	6	12
	鶴見	5	4	13	10	3	5	5	6	2	10	7	12
	鶴見	5	5	24	12	8	11	11	14	8	19	13	20
	寺尾	5	1	23	14	9	7	11	10	15	13	15	20
	寺尾	5	2	27	20	14	12	13	15	13	21	19	22
	寺尾	5	3	23	14	3	7	7	8	11	15	11	20
	生麦	5	1	20	15	4	10	8	10	4	10	11	14
	生麦	5	2	17	12	6	5	3	5	1	7	10	10
	馬場	5	1	24	17	15	13	11	11	13	21	17	21
	馬場	5	2	26	16	15	12	14	11	12	16	17	19
	馬場	5	3	28	21	15	12	13	8	21	17	18	24
	馬場	5	4	25	19	12	12	16	13	15	16	14	21
	矢向	5	1	31	11	3	10	5	6	3	15	16	21
	矢向	5	2	25	6	2	2	1	1	2	7	1	5
	矢向	5	3	26	12	0	5	9	8	2	14	18	17
矢向	5	4	26	12	4	11	6	9	6	15	19	21	
矢向	5	5	30	17	2	7	10	12	3	19	18	24	
矢向	5	7	10	1	1	1	2	2	1	3	4	3	
神奈川	青木	5	1	22	21	1	6	8	9	8	14	12	17
	青木	5	2	19	17	4	7	9	8	3	13	8	15
	青木	5	3	23	18	4	8	8	8	2	17	9	17
	青木	5	4	17	15	5	8	6	10	4	13	8	13
	神奈川	5	1	19	10	3	5	7	5	2	6	14	15
	神奈川	5	2	22	9	3	6	8	10	3	11	11	14
	神橋	5	1	19	11	6	7	7	9	7	14	11	15
	神橋	5	2	13	9	5	4	3	7	1	9	10	12
	神橋	5	3	26	16	8	10	11	10	5	18	14	22
	神大寺	5	2	15	9	2	4	8	3	5	12	6	12
	斎藤分	5	1	26	16	6	6	6	10	4	20	19	21
	菅田の丘	5	1	19	19	5	10	8	6	4	16	16	16
	菅田の丘	5	2	25	22	10	15	17	11	7	19	22	23
	菅田の丘	5	3	19	18	2	12	11	7	7	14	13	11
	中丸	5	1	25	20	4	8	10	14	6	23	14	17
	中丸	5	2	28	13	3	17	6	3	5	14	11	14
	西寺尾第二	5	1	29	29	18	16	20	17	16	22	21	24
	西寺尾第二	5	2	27	26	16	15	21	11	19	17	21	23
	西寺尾第二	5	3	2	1	1	0	1	1	1	2	2	2
	羽沢	5	1	31	29	7	14	17	13	4	19	21	29
	羽沢	5	2	31	30	0	8	15	12	6	15	23	26
	二谷	5	1	21	12	4	10	6	8	4	11	9	12
	二谷	5	2	24	15	5	9	5	7	6	14	10	20
西	東	5	1	14	8	1	2	1	2	0	10	5	8
	東	5	2	19	10	5	7	5	7	3	11	13	16
	浅間台	5	1	21	5	2	5	3	6	2	14	10	17
	浅間台	5	2	18	11	4	5	1	4	3	15	11	13
	宮谷	5	1	28	16	8	7	10	10	4	20	19	22
	宮谷	5	2	29	20	7	12	10	5	7	18	17	23
	宮谷	5	3	26	12	4	10	14	12	10	22	18	24
	宮谷	5	4	24	14	8	3	7	11	6	19	17	19
	みなとみらい本町	5	1	20	9	5	4	3	5	3	11	14	17
	みなとみらい本町	5	2	25	11	8	6	9	15	5	16	16	23
中	北方	5	1	24	19	7	11	11	9	8	21	18	22
	北方	5	2	20	16	8	8	10	9	9	15	13	19
	北方	5	3	20	11	4	8	9	10	3	15	10	18
	本町	6	1	29	14	4	4	4	9	5	13	18	16
	本町	6	2	33	14	9	11	5	11	5	17	17	23
	本町	6	3	32	16	8	10	8	10	7	17	13	20

資料 12 学校・クラス別生き物確認数 (その 2)

区名	小学校名	学年	組	回答数	ツバメの 巢	白サギの なかま	ハグロ トンボ	ノコギリ クワガタ	白いユリ	アメリカ ザリガニ	ウグイス (の鳴き声)	カタツムリ	ナナホシ テントウ	
中	元街	5	1	23	16	8	10	12	9	6	16	15	18	
	元街	5	2	11	6	2	5	7	3	4	6	9	8	
	元街	5	3	23	18	9	8	8	10	5	18	12	19	
	山元	5	1	28	22	4	6	11	6	14	16	17	19	
南	山元	5	2	20	17	2	4	8	8	7	15	12	12	
	石川	5	1	22	17	10	8	9	15	6	18	21	21	
	石川	5	2	16	10	3	5	9	4	2	13	11	14	
	大岡	5	1	2	2	1	2	0	1	0	2	1	0	
	大岡	5	2	1	1	0	0	0	0	0	1	0	1	
	大岡	5	3	8	5	7	4	3	5	1	7	6	7	
	大岡	5	4	7	4	5	4	3	4	3	6	5	5	
	中村	5	1	19	9	1	7	3	4	2	11	12	10	
	中村	5	2	17	13	2	6	9	7	5	13	15	16	
	日枝	5	1	31	12	5	8	11	9	5	14	13	14	
	日枝	5	2	29	16	4	4	11	5	6	14	15	17	
	日枝	5	3	30	12	2	6	9	8	4	10	8	13	
	南	5	1	25	24	19	10	12	14	2	20	12	21	
	南	5	2	24	23	19	15	11	13	7	20	19	21	
	南	5	3	25	25	12	18	13	9	5	17	19	22	
	南	5	4	25	24	14	10	5	8	4	15	12	19	
	六つ川	5	1	10	8	6	6	4	8	3	9	9	9	
	六つ川西	5	1	14	9	4	6	7	7	3	12	10	13	
	六つ川西	5	2	17	11	5	8	8	7	2	12	14	15	
	港南	上大岡	5	1	1	1	0	0	1	0	0	1	1	1
上大岡		5	2	8	5	1	3	4	3	2	7	4	8	
港南台第一		5	1	27	18	6	6	6	13	5	17	19	21	
港南台第一		5	2	8	4	1	1	2	1	4	6	4	5	
港南台第一		5	3	18	11	3	8	7	12	3	17	16	18	
港南台第三		5	1	11	7	2	2	4	5	3	9	8	8	
下永谷		5	1	28	16	9	12	6	10	4	20	15	22	
下永谷		5	2	27	20	8	11	10	18	5	23	15	25	
下永谷		5	3	23	13	8	6	9	11	3	18	15	17	
下永谷		5	4	33	27	17	21	17	18	11	31	27	30	
下野庭		5	1	22	8	6	3	7	4	3	14	10	12	
下野庭		5	2	22	15	6	4	11	5	9	20	12	21	
下野庭		5	3	19	12	4	4	5	10	10	15	9	16	
岸が谷南		5	1	23	10	7	11	14	12	6	22	16	20	
岸が谷南		5	2	19	14	6	8	8	13	6	16	11	15	
相武山		5	1	26	11	3	7	6	5	1	17	12	15	
相武山		5	2	31	17	8	6	6	7	5	25	20	25	
相武山		5	3	31	16	4	4	8	15	4	29	24	25	
日野		5	1	12	7	3	5	4	5	2	7	5	8	
日野		5	2	16	11	7	7	8	7	4	15	12	12	
丸山台		5	1	25	14	7	10	8	10	5	18	12	19	
丸山台		5	2	24	14	5	7	7	11	2	19	14	16	
吉原		5	1	25	16	7	9	12	7	3	21	15	19	
吉原		5	2	26	23	11	17	13	17	6	24	22	25	
吉原		5	3	23	15	6	8	11	14	4	16	20	20	
吉原		5	6	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
保土ヶ谷		新井	5	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		岩崎	5	1	22	18	16	13	13	11	12	19	16	21
		岩崎	5	2	16	13	8	8	8	5	5	14	10	16
		上菅田笹の丘	5	1	25	18	5	7	14	10	7	21	18	21
	上菅田笹の丘	5	2	22	16	7	10	15	12	8	18	19	21	
	上菅田笹の丘	5	3	25	22	7	11	17	13	12	21	19	22	
	上菅田笹の丘	5	4	27	14	5	9	15	10	6	24	22	24	
	上菅田笹の丘	5	5	24	20	10	12	11	9	7	13	19	21	
	上星川	5	2	2	0	1	1	1	0	1	1	1	2	
	瀬戸ヶ谷	5	1	13	10	6	1	5	3	0	12	10	12	
	瀬戸ヶ谷	5	2	1	1	1	1	0	0	0	1	1	1	
	瀬戸ヶ谷	5	3	9	7	3	4	1	4	1	7	5	8	
	富士見台	5	1	32	14	10	8	11	14	3	24	15	20	
	富士見台	5	2	34	16	9	4	9	10	5	24	18	20	
	富士見台	5	3	30	12	8	10	7	11	6	21	14	19	
	仏向	3	1	17	8	3	4	10	9	2	11	9	9	
	星川	5	1	28	25	20	15	17	12	15	24	23	23	
	星川	5	2	27	17	12	11	12	13	9	16	25	23	
	峯	5	1	28	25	10	7	11	14	3	18	20	25	
	峯	5	2	23	20	15	12	14	15	9	19	15	20	
峯	5	3	29	23	14	9	8	12	9	25	21	25		

資料 12 学校・クラス別生き物確認数 (その3)

区名	小学校名	学年	組	回答数	ツバメの 巢	白サギの なかま	ハグロ トンボ	ノコギリ クワガタ	白いユリ	アメリカ ザリガニ	ウグイス (の鳴き声)	カタツムリ	ナナホシ テントウ
旭	上白根	5	1	13	9	3	7	4	5	2	9	4	10
	上白根	5	2	19	17	5	6	8	10	7	10	15	16
	川井	5	1	19	15	5	10	9	5	4	11	9	12
	川井	5	2	17	14	7	7	9	5	10	11	13	13
	笹野台	5	1	5	4	0	2	3	2	0	5	2	3
	さちが丘	5	1	27	23	9	14	16	18	7	19	19	25
	さちが丘	5	2	25	23	5	12	18	10	7	17	14	19
	さちが丘	5	3	23	14	8	8	10	13	2	18	15	20
	さちが丘	5	4	27	24	10	13	16	12	9	22	20	23
	白根	5	1	27	24	6	11	11	11	6	18	12	19
	白根	5	2	26	24	5	13	9	11	5	18	13	17
	白根	5	3	29	26	4	9	6	12	6	17	11	20
	善部	5	1	25	14	5	8	16	12	6	16	19	24
	善部	5	2	26	16	4	6	15	11	5	20	18	22
	善部	5	3	27	19	1	2	11	6	3	18	19	22
	鶴ヶ峯	5	1	2	2	1	1	1	1	1	1	2	2
	鶴ヶ峯	5	2	1	1	0	1	1	1	0	1	1	1
	鶴ヶ峯	5	3	3	3	2	2	1	3	3	3	2	2
	不動丸	5	1	10	9	6	8	8	7	4	9	7	8
	不動丸	5	2	7	6	6	3	3	5	4	5	6	7
	不動丸	5	3	13	10	7	7	4	4	3	9	10	11
	本宿	5	1	29	25	5	17	17	11	9	20	19	25
	本宿	5	2	31	23	8	8	20	12	1	22	20	26
	本宿	5	3	35	24	12	16	15	18	5	26	24	27
	万騎が原	5	1	22	19	3	8	9	12	4	18	15	19
	万騎が原	5	2	32	29	9	10	16	18	6	24	23	30
	南本宿	5	1	30	23	10	13	15	17	7	18	21	25
	南本宿	5	2	29	20	11	12	15	14	9	20	26	25
	若葉台	5	1	28	15	6	7	20	12	9	19	14	16
	若葉台	5	2	30	15	6	4	18	9	7	24	13	21
	左近山	5	1	24	15	2	5	11	13	6	13	14	21
	左近山	5	2	23	18	4	11	14	13	6	14	12	16
左近山	5	3	26	20	6	12	18	12	7	22	14	23	
磯子	滝頭	5	1	32	18	5	13	16	5	9	24	25	23
	滝頭	5	2	28	15	3	7	15	8	3	18	17	21
	滝頭	5	3	31	13	3	12	12	8	8	22	16	25
	浜	5	1	29	13	8	13	14	11	6	22	20	22
	浜	5	2	32	20	6	6	13	14	5	23	14	23
	浜	5	3	31	20	11	16	14	15	11	23	23	27
	森東	5	1	32	14	3	7	9	8	12	14	12	22
	洋光台第二	5	2	1	1	0	0	0	0	1	1	1	1
	洋光台第二	5	3	2	2	2	2	1	2	2	2	2	2
	洋光台第二	5	?	1	1	0	1	1	1	1	1	1	1
	洋光台第四	5	1	23	14	0	8	4	9	2	15	14	16
	洋光台第四	5	2	20	9	3	8	8	11	7	17	10	17
	洋光台第四	6	1	21	14	2	9	5	4	2	12	13	14
	洋光台第四	6	2	19	12	1	8	5	8	4	12	13	13
金沢	金沢	5	1	27	21	11	15	13	14	7	21	23	23
	金沢	5	2	31	19	7	9	11	9	3	26	19	22
	釜利谷	5	1	27	24	15	17	14	18	22	19	18	23
	釜利谷	5	2	24	15	12	12	7	15	14	19	15	20
	小田	5	1	21	17	7	7	9	10	7	17	15	15
	小田	5	2	26	24	9	9	12	13	7	22	23	24
	小田	5	3	23	22	5	7	12	11	6	16	12	14
	瀬ヶ崎	5	1	28	18	5	9	12	11	2	20	17	24
	瀬ヶ崎	5	2	28	24	8	11	15	10	4	24	19	25
	大道	5	2	6	4	5	3	3	2	4	4	3	5
	高舟台	5	1	22	19	11	10	14	9	5	20	17	19
	高舟台	5	2	22	18	9	9	8	10	7	14	13	14
	富岡	5	1	28	26	10	17	11	16	5	24	21	24
	富岡	5	2	23	20	14	8	8	14	4	19	19	21
	富岡	5	3	28	28	14	16	18	15	10	24	23	24
	並木第四	5	1	18	13	5	6	9	11	3	14	12	16
	並木第四	5	2	22	19	9	8	7	13	1	15	9	15
	並木中央	5	1	24	22	15	17	17	17	10	23	19	18
	西富岡	5	1	27	25	2	9	9	15	4	21	17	21
	西富岡	5	2	29	26	5	8	12	16	4	23	17	21
	西富岡	5	3	18	15	4	8	6	13	3	17	10	11
	西富岡	5	4	3	2	1	1	1	1	1	1	2	2
	文庫	5	1	29	10	9	4	12	7	6	12	10	15
	文庫	5	2	29	22	8	7	13	10	5	21	19	23
	西金沢学園	5	1	24	17	6	10	16	16	11	20	16	18
	西金沢学園	5	2	24	16	11	12	16	14	9	18	19	20
西金沢学園	5	3	22	14	9	10	12	12	7	14	16	18	

資料 12 学校・クラス別生き物確認数 (その 4)

区名	小学校名	学年	組	回答数	ツバメの 巢	白サギの なかま	ハグロ トンボ	ノコギリ クワガタ	白いユリ	アメリカ ザリガニ	ウグイス (の囀き声)	カタツムリ	ナナホシ テントウ
港北	大曽根	5	1	22	16	6	6	4	6	6	16	12	18
	大曽根	5	2	18	12	6	5	6	3	3	11	12	15
	大曽根	5	3	19	16	9	12	11	13	11	14	17	16
	大曽根	5	4	22	20	7	10	11	9	7	17	18	19
	大曽根	5	5	25	21	11	12	13	11	10	20	20	20
	港北	5	1	25	9	4	6	7	12	8	18	15	21
	港北	5	2	29	14	3	6	9	9	7	21	15	28
	港北	5	3	27	14	14	8	15	12	12	19	19	21
	港北	5	4	27	9	2	5	11	9	10	22	13	20
	小机	5	1	28	24	5	12	13	8	4	19	27	24
	小机	5	3	27	25	7	9	14	10	9	18	23	23
	下田	5	1	27	20	8	6	15	13	2	21	14	20
	下田	5	2	27	22	9	9	8	14	4	22	16	24
	下田	5	3	28	25	9	10	11	14	2	24	14	21
	下田	5	4	28	23	6	8	10	13	6	20	15	25
	新吉田第二	5	1	30	21	24	18	16	10	11	27	22	25
	新吉田第二	5	2	29	21	21	21	18	10	5	26	25	22
	高田東	5	1	30	21	13	12	15	19	5	24	21	28
	高田東	5	2	31	24	14	9	14	15	9	25	17	26
	綱島	5	1	27	22	13	15	14	12	7	20	15	20
	綱島	5	2	26	20	12	17	16	8	6	17	18	18
	綱島	5	3	20	13	6	6	8	5	3	14	14	17
	綱島	5	4	26	21	10	12	12	9	7	18	17	23
	綱島東	5	1	27	19	2	10	9	6	3	14	12	20
	綱島東	5	2	26	21	9	5	20	13	9	21	15	24
	綱島東	5	3	26	15	3	5	6	6	3	11	9	15
	綱島東	5	4	26	16	4	9	6	10	4	13	12	20
	日吉南	5	1	27	20	7	6	11	11	6	20	18	25
	日吉南	5	2	33	25	9	8	14	10	4	23	19	28
	日吉南	5	3	30	22	11	15	17	17	7	23	15	27
	日吉南	5	4	33	25	7	13	11	9	4	18	18	24
	太尾	5	1	30	24	10	14	9	6	12	15	12	22
	太尾	5	2	27	21	10	9	9	8	10	17	11	23
	太尾	5	3	26	23	8	7	8	4	5	10	7	10
	太尾	5	4	28	28	8	11	16	12	17	22	13	23
	箕輪	5	1	35	30	3	10	10	6	5	17	18	26
	箕輪	5	2	29	25	12	12	25	12	9	22	21	25
	箕輪	5	3	31	24	9	9	11	9	4	20	13	21
	箕輪	5	4	26	21	9	11	12	8	6	17	19	21
	箕輪	5	5	31	26	8	13	17	10	8	17	17	25
矢上	5	1	22	15	10	5	12	12	4	17	10	20	
矢上	5	2	23	20	13	12	9	12	5	14	14	20	
矢上	5	3	25	22	14	14	13	17	10	22	21	23	
緑	いぶき野	5	1	20	15	6	10	9	11	2	12	12	17
	いぶき野	5	2	26	22	12	11	16	15	9	23	22	26
	いぶき野	5	3	30	22	8	14	18	11	9	22	16	27
	竹山	5	1	23	23	15	14	14	14	7	21	15	21
	十日市場	5	1	25	20	7	7	6	13	5	20	10	16
	十日市場	5	2	16	11	1	3	5	9	4	10	11	12
	十日市場	5	3	20	16	6	9	13	13	3	13	11	15
	長津田第二	5	1	26	23	14	15	21	14	9	21	21	25
	長津田第二	5	2	25	17	13	10	13	11	12	17	16	23
	長津田第二	5	3	26	18	5	10	12	8	8	11	18	19
	中山	5	1	29	19	16	15	7	10	5	24	23	28
	中山	5	2	30	22	12	13	14	14	12	23	21	29
	中山	5	3	28	18	11	9	11	13	5	18	21	20
	新治	5	1	4	2	3	3	1	2	2	2	1	3
	東本郷	5	1	27	26	7	7	11	11	7	24	24	25
	東本郷	5	2	27	26	10	9	18	14	11	21	21	25
	東本郷	5	3	29	29	13	20	19	12	14	22	22	26
	東本郷	5	4	22	20	11	8	9	10	7	19	17	19
	緑	5	1	29	28	6	10	17	7	5	18	12	19
	緑	5	2	20	19	6	6	9	9	2	16	13	17
	緑	5	3	20	19	11	8	10	10	5	14	14	16
	緑	5	4	25	24	6	7	11	8	5	18	15	17
	緑	5	5	18	18	5	9	9	7	1	13	10	11
	緑	5	8	9	8	3	4	2	4	1	6	3	7
	三保	5	1	26	15	5	8	9	10	9	16	15	18
	三保	5	2	23	13	4	10	5	9	6	15	13	14
	三保	5	3	26	15	13	16	14	12	11	24	16	24
	三保	5	4	28	12	11	11	10	12	4	24	18	22
	三保	5	5	22	13	4	7	9	6	7	13	7	16

資料 12 学校・クラス別生き物確認数 (その5)

区名	小学校名	学年	組	回答数	ツバメの 集	白サギの なかま	ハグロ トンボ	ノコギリ クワガタ	白いユリ	アメリカ ザリガニ	ウグイス (の囀き声)	カタツムリ	ナナホシ テントウ	
緑	森の台	5	1	25	16	9	7	15	10	9	23	21	21	
	森の台	5	2	26	19	10	14	12	12	9	20	15	21	
	森の台	5	3	24	18	7	13	11	12	8	19	15	19	
	森の台	5	4	27	15	5	11	10	15	4	22	13	15	
	霧が丘学園	5	1	20	14	4	8	14	8	4	16	15	15	
霧が丘学園	5	2	17	8	2	3	7	4	2	11	6	12		
青葉	市ヶ尾	5	1	20	17	9	4	5	6	6	15	9	16	
	市ヶ尾	5	2	27	22	9	10	9	13	10	19	16	24	
	市ヶ尾	5	3	25	20	10	13	8	14	11	20	17	20	
	市ヶ尾	5	4	21	16	9	11	8	8	5	15	10	15	
	美しが丘	5	1	28	20	5	13	14	19	3	25	18	26	
	美しが丘	5	2	24	14	1	2	4	6	3	16	11	16	
	美しが丘	5	3	25	12	3	4	6	10	6	22	14	22	
	美しが丘東	5	1	28	17	7	12	9	16	6	21	17	27	
	美しが丘東	5	2	28	17	7	5	10	10	6	22	19	20	
	美しが丘西	5	1	21	15	10	11	10	9	4	15	12	14	
	美しが丘西	5	2	12	9	2	1	2	2	0	9	5	9	
	荏子田	5	1	23	15	3	11	11	11	3	17	15	23	
	荏子田	5	2	17	11	4	5	8	4	6	16	15	14	
	荏子田	5	3	10	5	1	4	3	6	1	7	7	8	
	荏田西	5	1	10	7	1	3	4	2	3	6	3	7	
	荏田西	5	3	2	2	0	1	1	1	1	1	0	2	
	荏田西	5	4	3	2	1	1	1	2	1	2	1	1	
	恩田	5	1	24	14	6	6	11	6	2	14	8	18	
	恩田	5	2	22	14	7	8	11	8	5	14	10	14	
	恩田	5	3	23	9	4	5	7	3	3	12	9	19	
	桂	5	1	30	22	13	13	21	17	13	25	19	30	
	桂	5	2	27	20	8	10	14	14	10	21	18	24	
	桂	5	3	26	17	4	9	16	10	6	20	14	26	
	鴨志田第一	5	1	13	9	1	3	1	8	1	11	6	8	
	鴨志田第一	5	2	12	10	5	5	4	7	7	10	9	10	
	鴨志田緑	5	1	29	29	17	7	11	22	9	25	23	26	
	鴨志田緑	5	2	32	29	17	15	13	15	12	23	23	25	
	鉄	5	1	26	24	17	9	13	13	6	18	18	21	
	さつきが丘	5	1	3	3	1	0	1	1	0	1	2	3	
	新石川	5	1	29	24	7	12	14	17	10	28	25	33	
	新石川	5	2	27	23	10	11	10	10	5	22	14	24	
	新石川	5	3	28	21	11	11	16	12	6	19	18	23	
	新石川	5	4	31	25	8	11	20	17	8	28	23	30	
	つつしが丘	5	1	22	14	5	6	9	8	10	11	16	16	
	つつしが丘	5	2	21	13	7	5	9	11	5	16	15	18	
	都筑	牛久保	5	1	28	11	9	8	12	14	9	15	12	23
		牛久保	5	2	25	8	8	4	7	9	5	14	14	20
		牛久保	5	3	28	14	9	8	12	15	7	20	12	22
		荏田	5	1	26	23	18	11	16	11	4	19	18	22
		荏田	5	2	24	22	18	12	14	13	5	19	12	19
荏田南		5	2	8	3	3	4	3	6	2	6	3	7	
荏田南		5	3	1	0	1	1	1	0	1	1	1	1	
川和東		5	1	23	15	4	9	11	8	7	22	15	19	
川和東		5	2	26	18	4	7	11	11	3	25	15	23	
川和東		5	3	30	26	7	13	17	15	6	27	17	28	
川和東		5	4	26	19	4	7	17	14	5	21	12	20	
すみれが丘		5	1	23	12	7	4	8	10	9	21	17	14	
すみれが丘		5	2	12	7	8	8	6	7	6	10	7	10	
茅ヶ崎		5	1	31	18	17	14	21	12	11	28	29	26	
茅ヶ崎		5	2	26	17	15	12	19	15	13	21	25	21	
茅ヶ崎		5	3	30	15	19	16	18	20	13	25	29	25	
茅ヶ崎		5	4	25	17	17	11	19	9	10	19	23	19	
茅ヶ崎		5	5	27	18	17	12	22	12	12	26	27	26	
茅ヶ崎台		5	1	29	16	9	9	17	12	10	22	16	20	
茅ヶ崎台		5	2	27	18	9	8	17	9	8	16	11	18	
茅ヶ崎台		5	3	28	16	7	9	16	8	12	17	13	20	
茅ヶ崎台		5	4	28	14	9	5	11	9	6	14	13	15	
都田西		5	1	4	3	3	1	1	4	1	3	4	3	
都田西		5	2	2	2	1	1	2	2	2	2	2	2	
都筑		5	1	3	1	1	2	2	1	2	2	3	3	
都筑		5	2	4	3	2	1	3	2	2	3	4	4	
都筑		5	3	4	3	3	2	3	1	4	4	4	3	
つづきの丘		5	1	21	12	6	8	9	10	9	18	11	15	
つづきの丘		5	2	18	6	8	7	4	11	11	13	10	14	
中川西		5	1	21	11	14	7	10	15	7	16	10	21	
中川西		5	2	20	6	10	6	7	6	7	11	8	10	
中川西		5	3	4	1	2	1	1	3	1	3	3	4	



資料 12 学校・クラス別生き物確認数 (その6)

区名	小学校名	学年	組	回答数	ツバメの 集	白サギの なかま	ハグロ トンボ	ノコギリ クワガタ	白いユリ	アメリカ ザリガニ	ウグイス (の囀き声)	カタツムリ	ナナホシ テントウ
都筑	東山田	5	1	27	14	9	12	10	9	8	21	13	24
	東山田	5	2	26	15	9	13	17	16	7	18	11	24
	東山田	5	3	25	11	6	12	9	15	6	18	10	19
	南山田	5	1	32	13	13	9	19	14	9	22	16	30
	南山田	5	2	25	14	11	10	12	15	6	18	10	19
	南山田	5	3	32	8	15	13	11	18	6	24	10	25
	山田	5	1	22	12	9	10	14	12	7	17	14	19
	山田	5	2	26	17	11	12	17	8	10	20	17	24
山田	5	3	24	15	8	7	14	4	7	19	19	22	
戸塚	秋葉	5	1	4	3	2	2	1	3	0	4	2	2
	秋葉	5	2	17	10	7	12	6	10	4	17	10	15
	秋葉	5	3	27	21	17	15	10	12	7	21	18	24
	秋葉	5	4	25	19	11	19	9	16	4	22	17	23
	秋葉	5	5	30	20	12	18	12	13	3	22	18	21
	上矢部	5	1	23	14	7	11	11	8	3	16	15	17
	上矢部	5	2	16	13	7	10	8	6	5	14	12	11
	上矢部	5	3	22	15	9	15	10	4	4	13	15	19
	上矢部	5	4	21	17	9	13	10	7	5	18	20	21
	川上	5	1	26	12	6	4	5	5	6	14	6	16
	川上	5	2	24	11	6	8	5	15	3	19	12	16
	川上北	5	1	27	18	5	5	11	14	3	18	16	20
	川上北	5	2	28	19	5	8	5	13	4	21	19	27
	川上北	5	3	27	16	6	10	6	13	1	23	13	21
	汲沢	5	1	25	17	3	4	11	4	2	17	15	15
	汲沢	5	2	22	18	7	8	10	9	4	14	12	15
	汲沢	5	3	23	16	6	12	17	7	5	17	17	20
	境木	5	1	30	12	7	12	17	14	5	24	21	23
	境木	5	2	27	14	2	13	17	14	6	23	18	26
	境木	5	3	30	15	7	12	20	16	9	28	19	29
	境木	5	7	1	1	0	0	1	1	1	1	1	1
	下郷	5	2	9	7	2	4	4	5	4	6	5	6
	大正	5	1	13	9	6	7	8	6	4	10	6	10
	大正	5	2	22	11	7	5	9	10	5	17	16	16
	大正	5	3	14	10	2	3	8	4	2	12	10	12
	戸塚	5	1	5	5	4	3	3	5	4	5	4	5
	戸塚	5	2	2	1	2	1	1	1	1	2	2	2
	戸塚	5	3	1	0	1	1	0	0	0	1	1	1
	戸塚	5	4	4	3	2	3	2	3	1	4	3	4
	鳥が丘	5	1	18	10	9	8	13	7	5	14	13	15
	鳥が丘	5	3	9	7	6	6	5	4	2	8	6	9
	東戸塚	5	1	31	26	19	19	9	17	15	25	19	28
	東戸塚	5	2	27	24	14	12	8	7	8	18	11	18
	東戸塚	5	3	30	26	15	17	9	12	18	24	19	25
	東戸塚	5	4	33	31	18	21	15	13	19	29	26	30
	東戸塚	5	5	11	11	11	6	5	9	7	11	7	11
	横浜深谷台	5	1	18	11	5	10	11	8	6	16	13	14
	横浜深谷台	5	2	20	8	5	7	9	4	3	11	11	13
	舞岡	5	1	27	19	15	23	11	14	14	21	16	19
	舞岡	5	2	26	14	12	22	8	10	6	14	8	22
南舞岡	5	1	8	6	5	4	5	7	5	7	6	5	
矢部	5	1	10	5	2	3	4	4	4	8	4	8	
矢部	5	2	22	19	7	8	10	11	10	19	14	20	
矢部	5	3	24	20	9	8	8	11	11	20	18	20	
矢部	5	4	27	23	6	7	13	14	12	22	19	24	
栄	飯島	5	1	26	17	13	15	15	9	10	15	16	20
	飯島	5	2	14	10	5	5	8	4	6	11	8	10
	飯島	5	3	20	16	5	10	9	11	9	17	15	13
	笠間	5	1	26	21	11	4	5	7	4	17	12	18
	笠間	5	2	26	17	11	6	7	9	6	21	13	22
	笠間	5	3	29	24	20	9	7	9	6	24	18	23
	笠間	5	7	1	1	1	0	1	0	1	1	0	1
	公田	5	1	19	14	7	7	14	13	5	14	13	19
	公田	5	2	16	12	8	6	11	9	6	14	10	13
	桜井	5	1	22	18	9	9	11	9	10	18	12	20
	桜井	5	2	23	17	13	11	17	14	19	20	13	20
	本郷	5	1	26	20	13	13	18	10	18	19	15	24
	本郷	5	2	25	16	15	10	9	7	12	15	17	16
	本郷	5	3	23	20	14	13	14	13	13	19	18	18

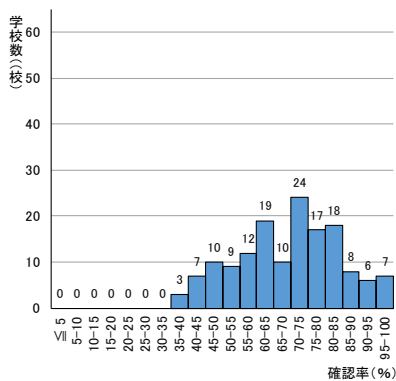
資料 12 学校・クラス別生き物確認数 (その 7)

区名	小学校名	学年	組	回答数	ツバメの 巢	白サギの なかま	ハグロ トンボ	ノコギリ クワガタ	白いユリ	アメリカ ザリガニ	ウグイス (の囀き声)	カタツムリ	ナナホシ テントウ
泉	飯田北いちょう	5	1	19	16	7	8	13	9	2	13	15	17
	伊勢山	5	1	23	19	7	10	11	9	8	19	16	20
	葛野	5	2	7	5	2	5	7	4	4	5	5	5
	下和泉	5	1	20	14	8	9	11	15	5	14	14	17
	下和泉	5	2	19	12	5	5	8	11	4	11	13	12
	中和田	5	1	28	18	13	18	21	15	17	23	19	25
	中和田	5	2	30	23	17	17	17	14	18	25	20	25
	中和田	5	3	23	16	13	13	17	13	14	21	14	19
	中和田	5	4	29	20	15	15	16	16	19	26	25	27
	東中田	5	1	29	16	9	19	16	16	8	22	15	26
	東中田	5	2	26	13	5	15	16	15	4	16	13	21
	東中田	5	3	27	10	0	7	10	8	4	13	7	20
	緑園学園	5	1	29	23	4	10	9	14	0	23	17	26
	緑園学園	5	2	16	13	5	5	9	10	3	15	11	15
	緑園学園	5	3	9	5	3	4	2	3	0	6	5	8
	緑園学園	5	4	33	26	7	15	13	15	7	24	14	27
緑園学園	5	8	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	
緑園学園	5	9	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
瀬谷	瀬谷	5	1	27	16	6	6	8	9	3	20	18	21
	瀬谷	5	2	27	12	5	12	10	9	3	12	12	18
	瀬谷	5	3	20	11	4	5	10	6	3	11	12	14
	瀬谷	5	4	22	10	1	10	8	8	2	13	14	17
	瀬谷さくら	5	1	20	16	13	14	10	10	7	15	18	14
	瀬谷さくら	5	2	21	18	13	13	15	10	8	12	17	15
	瀬谷さくら	5	4	7	5	3	4	4	2	1	2	5	6
	二つ橋	5	1	26	8	1	9	12	11	5	14	12	20
	二つ橋	5	2	11	9	7	8	9	10	6	11	9	11
	二つ橋	5	3	23	16	10	11	15	12	8	17	16	20
	南瀬谷	5	1	21	17	10	12	12	11	8	19	17	19
	南瀬谷	5	2	20	16	9	12	12	8	8	19	15	16
	南瀬谷	5	3	24	18	9	12	10	15	6	19	16	20
	南瀬谷	5	4	27	19	10	16	17	16	16	18	22	25
<b>総計</b>	<b>164校</b>			<b>10,188</b>	<b>7,074</b>	<b>3,273</b>	<b>3,961</b>	<b>4,532</b>	<b>4,365</b>	<b>2,717</b>	<b>7,360</b>	<b>6,337</b>	<b>8,142</b>

資料 13 学校別確認率の度数分布図

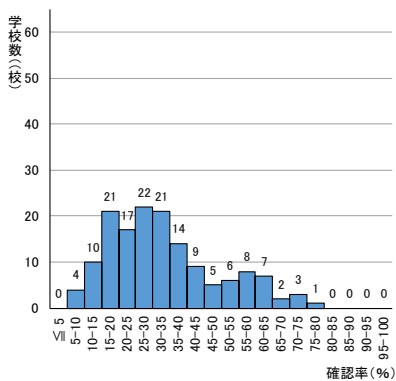
ツバメの巣

市全体の確認率69%



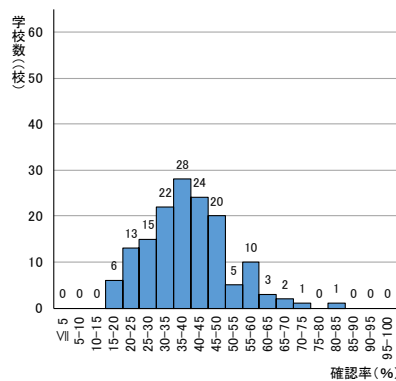
白サギのなかま

市全体の確認率32%



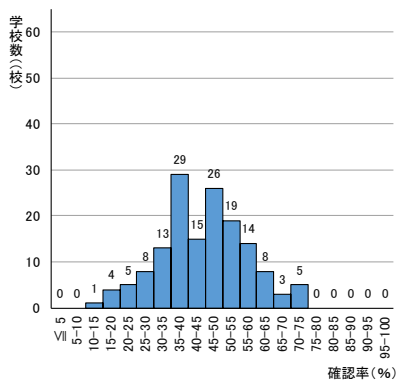
ハグロトンボ

市全体の確認率39%



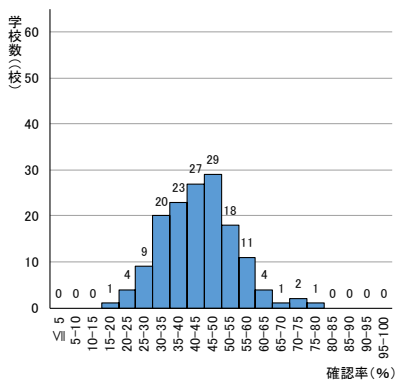
ノコギリクワガタ

市全体の確認率44%



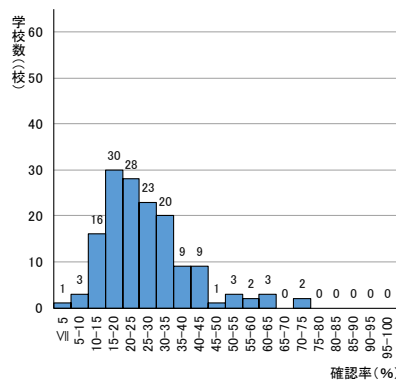
白いユリ

市全体の確認率43%



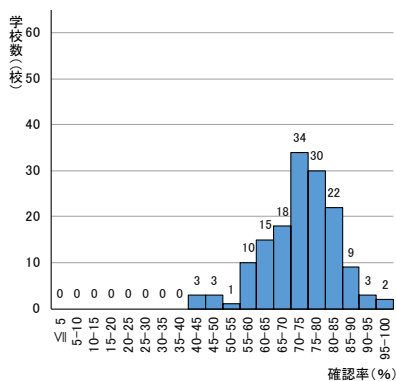
アメリカザリガニ

市全体の確認率27%



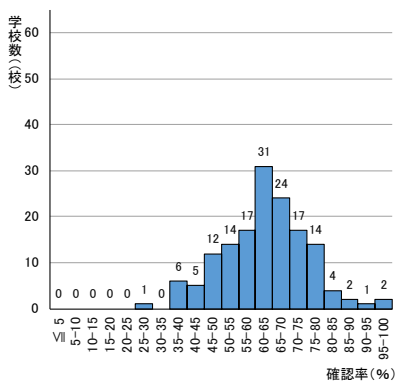
ウグイス(の鳴き声)

市全体の確認率72%



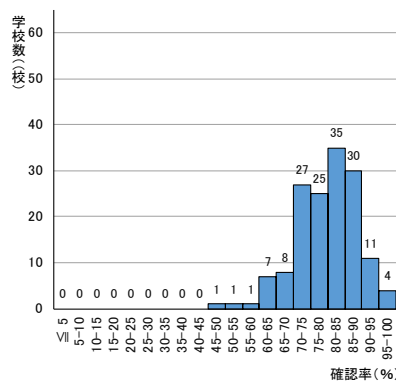
カタツムリ

市全体の確認率62%



ナナホシテントウ

市全体の確認率80%



※参加児童数10人以上の150校を解析対象とした。

資料 14 これまでに調査対象とした生き物

分類	生き物の名前	1984年	1987-88年	1991年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2021年	2022年	2023年	2024年
植物	カントウタンポポ	○	○	○											
	タンポポのなかま				90										
	つくし					63							**55		
	ふきのとう						33				**30			**32	
	レンゲソウ(ゲンゲ)							52							
	ススキ								72			**69			
	白いユリ														43
	ヤマユリ			○											
ウキクサ	○														
ドングリのなる木	○														
哺乳類	モグラ		○	○											
	リス				35			**38			**42		41		
	コウモリ		○	○	46				46			**36			
	タヌキ		○	○		18				**20			**22		
	アライグマ					6				**8			**9		
	ハクビシン					8				**12			*12		
鳥類	ツバメの巣				77	78	77	**75	**77	76	**73	**67	**70	70	69
	白サギのなかま		○	○							**26				**32
	カモメのなかま													**34	
	ハクセキレイ													**33	
	カワセミ					22				**20			**21		
	ウグイス(の鳴き声)							81							**72
	スズメ								94			**92			
	ハッカチョウ										8			**11	
爬虫類	ヘビのなかま		○	○	37				37			**31			
	トカゲ		○	○											
	カメのなかま								44			**35			
両生類	オタマジャクシ	○													
	トウキョウダルマガエル(トノサマガエル)		○	○											
	アマガエル					42				42			**37		
昆虫類	ヒキガエル						38				**28				27
	カブトムシ	○			72		**70		69		**68	**56		**62	
	クワガタ	○													
	ノコギリクワガタ		○	○		50		50		**52			**41		**44
	バッタのなかま				84										
	セミ(の鳴き声)				97										
	ヒグラシ		○	○											
	クマゼミ(の鳴き声)					72									
	カマキリのなかま						80				**78			78	
	ハグロトンボ								38						39
	ナナホシテントウ								81						**80
	アオスジアゲハ									63		**64			
	ホタルのなかま	○	○	○						37		**27			
	ミンミンゼミ(の鳴き声)										96				
	ヤゴ	○													
ゲンゴロウ	○														
魚類	ミズカマキリ		○	○											
	オニヤンマ		○	○											
	スズメバチ(巣も含む)		○	○											
	クツワムシ		○												
	ヨシノボリ	○	○	○											
	ドジョウ	○	○	○											
	フナ	○	○	○											
	コイ	○													
その他の動物	アブラハヤ(ハヤ)	○													
	モツゴ(クチボソ)	○													
	メダカ	○													
	カワニナ	○	○	○											
	タニシ	○													
	アメリカザリガニ	○			44										**27
	サワガニ	○	○	○			28				**22			**25	
ダンゴムシ							95								
カタツムリ							69							**62	

※2013年以降の数値は、市全体の確認率(%)

※前回調査時の確認率と比較し、統計的(Z検定)に有意な差があったもの(=確認率が増加あるいは減少したもの)に「\*」、「\*\*」を付した。

\* : 危険率5%未満で有意な差があった。 \*\* : 危険率1%未満で有意な差があった。